

令和8年度第1回 龍ヶ崎市外郭団体連絡調整会議 次第

日 時：令和8年5月21日（木）

午前10時から

場 所：附属棟2階第1会議室

1 開 会

2 議 題

（1）外郭団体の経営戦略プラン等に係る進行管理について

- ・まちづくり・文化財団（重点取組事項）
- ・社会福祉協議会（経営推進プラン）
- ・シルバー人材センター（中長期計画）

（2）その他

3 閉 会

(公財) 龍ヶ崎市まちづくり・文化財団

# 重点取組 進行管理シート

(令和7年度実績)

## 1 令和7年度を取組方針と取組内容

取組方針	<p>市の定めた当財団の今後の方向性を踏まえ、具体的な解散時期を見据えながら計画的に解散に向けた課題解決の取組を進める。</p>
取組内容など	<p>龍ヶ崎市は、当財団の今後の方向性について、「令和9～11年度末を目途に解散、豊作村運営に係る今後の方向性に留意しながら、解決すべき課題の検討協議へシフトする」と定めている。</p> <p>当財団としても、この方針を踏まえながら、現時点で想定する次の課題について、引き続き市との緊密な連携協議により、計画的な取り組みを推進していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 職員の雇用問題</li> <li>(2) 円滑な事業移行</li> <li>(3) 保有資産の整理</li> </ul>

## 2 令和7年度を取組状況

活動実績など	<p>市との協議を経て、「公益財団法人龍ヶ崎市まちづくり・文化財団解散実施計画」（以下「解散計画」という。）案を作成し、令和8年3月26日の定時理事会及び同年4月17日の臨時評議員会で承認を得た。</p> <p>解散計画では、解散予定日を令和9年度末（令和10年3月31日）とし、公益認定取消しや事業整理の方針、保有資産の整理、職員の処遇等に関する実施事項を定めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 職員の雇用問題 <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7年8月及び令和8年2月に職員との面談を実施した。</li> <li>・市との協議を経て、令和8年3月に「公益財団法人龍ヶ崎市まちづくり・文化財団の解散に伴う退職手当制度の適用に関する方針」を策定した。</li> <li>・解散計画において、職員の処遇については市と連携して雇用調整に取り組むこととした。</li> </ul> </li> <li>(2) 円滑な事業移行 <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7年7月に市の担当課とキックオフ協議を実施し、以後、協議を重ねた。</li> <li>・解散計画において、実施事業に関する対応方針を定めた。</li> </ul> </li> <li>(3) 保有資産の整理 <ul style="list-style-type: none"> <li>・財団所有地に対する市の利用意向調査を実施した。</li> <li>・解散計画において、財団所有地を含む保有資産の整理に関する方針を定めた。</li> </ul> </li> </ul>
--------	---

(公財) 龍ヶ崎市まちづくり・文化財団

# 重点取組 進行管理シート

(令和8年度取組方針)

## 1 令和8年度を取組方針と取組内容

取組方針	<p>公益財団法人龍ヶ崎市まちづくり・文化財団解散実施計画（以下「解散計画」という。）に基づき、解散に向けた取組を進める。</p>
取組内容など	<p>令和9年度末の解散を見据え、公益認定取消しをはじめとする諸手続きを進めるほか、解散計画に定める事業整理、保有資産の整理、財団職員の処遇等について、具体的な取組を展開していく。</p> <p>(1) 令和8年度末公益認定取消しに向けた取組</p> <p>(2) 令和9年度末解散に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 事業整理</li> <li>② 保有資産の整理</li> <li>③ 財団職員の処遇</li> <li>④ その他、令和9年度財団組織体制の整備等</li> </ul>

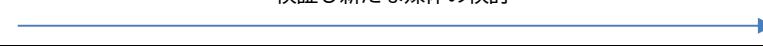
## 2 令和8年度を取組状況

活動実績など	
--------	--

(福) 龍ヶ崎市社会福祉協議会

# 経営推進プラン進行管理シート

(令和7年度実績)

重点課題	I-1 情報発信による認知度の向上				
取組項目	① 市民の認知向上				
取組内容	しゃきょうだよりやホームページと共に、SNS 等を活用し、積極的にリアルタイムな情報を随時発信することにより、本会の活動内容についての理解を広めます。 SNS 等の活用については、フェイスブックやインスタグラムなど情報拡散力が高く、容易に操作が可能な媒体で発信します。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	新たな媒体の導入運用	検証し新たな媒体の検討 			
達成目標	-----				

1 令和7年度の取組内容と達成目標

達成目標	リアルタイムな情報の発信ができるよう、新たな情報発信媒体を導入する。
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インスタグラムの導入に向け、導入方法を研究する（7月）。</li> <li>・インスタグラムの活用方法についてのマニュアルを作成する（8月）。</li> <li>・職員にマニュアルを配布し、説明する（9月）。</li> <li>・インスタグラムの運用を開始する（10月）。</li> </ul>

2 令和7年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題				
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しが必要	新たな情報発信媒体を導入する前に、ホームページや Facebook の成果測定と改善を踏まえた再検討を行う必要がある。				
具体の活動実績及び成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ インスタグラム導入に向け、近隣7市町村社協の導入状況を調査した結果、導入はしたものの積極的に活用をしている社協は少なかった。                      新たな情報発信媒体の必要性を再度検討するとともに、他の SNS 媒体を含めた調査研究を進めていく。</li> </ul>				
目標到達度	目標未達成	到達度	---	%	新たな情報発信媒体の未導入

重点課題	I-1 情報発信による認知度の向上				
取組項目	② 市民参画の拡大				
取組内容	SNS等の活用により、これまで本会との接点が少なかったミドル世代（30歳台から50歳台）を対象とした講座等を開催します。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	取組実施と検証				
達成目標	-----				

1 令和7年度の取組内容と達成目標

達成目標	ミドル世代が興味関心のあるテーマ、参加しやすい日時での講座を開催し、社協の認知度を向上させる。
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> <li>①・青少年ボランティア親子講座（7～8月及び土日等） <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさとふれあい公園親子教室（7～8月）</li> <li>・ボランティア入門講座（2月）</li> </ul> </li> <li>②・SNSでの周知や実施報告 <ul style="list-style-type: none"> <li>・二次元コードでの申し込み</li> <li>・保健福祉棟3階 多世代交流センターRINKの活用</li> </ul> </li> </ul>

2 令和7年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題				
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	仕事をしているミドル世代が参加しやすいように、開催日の多くを土日にし、二次元コードや応募フォームを活用した。				
具体の活動実績及び成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>①・ジュニアボランティアスクールにて親子講座を開催する予定であったが、こどものみでの参加が出来なくなることを懸念し開催を取りやめ、その代替として、こどもを対象とした講座において、見学を希望する保護者を募り、一緒に活動できる機会を設けた（8月、11月）。延べ参加者46名のうち21名の保護者が見学した。</li> <li>・ふるさとふれあい公園アトリエを会場に、「親子陶芸教室」「親子絵画教室」を開催した（7月、8月）。参加者 親子23組49名</li> <li>・ミドル世代を含む様々な世代が関心を持つ「災害」をテーマに「ボランティア入門講座」を開催し、車いすユーザーを講師に招き講演を実施した（11月30日）。参加者24名</li> <li>②・講座等の開催についてはSNSを活用し周知したが、実施報告はホームページとしゃきょうだよりにて行った。今後、どちらもタイムリーに発信できるSNSを活用していく。</li> <li>・すべての講座にて二次元コードや応募フォームを活用した。ただし、スマートフォンの操作が難しい方には電話等で対応した。</li> <li>・龍ヶ崎市役所保健福祉棟3階 多世代交流センターRINKを活用し様々な講座（ジュニアボランティアスクールの一部、ボランティア入門講座等）を実施した。</li> </ul>				
目標到達度	目標未達成	到達度	---	%	SNSを活用した実施報告の未実施

重点課題	I-2 事務事業の見直し (a 財源確保の強化)				
取組項目	① 会費等の賛同の強化				
取組内容	世帯を対象とした一般会費と企業や事業所などを対象とした賛助会費及び赤い羽根共同募金への賛同を得られるように用途を明確化し、市民や企業、事業所などへの呼びかけは SNS 等を活用し強化します。 また、会費等の納入については、キャッシュレス化の導入等、効率的な方法を検討し実施します。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	①SNS等での周知方法の拡大 ②調査・研究	改善しながら実施			
達成目標	-----				

1 令和7年度取組内容と達成目標

達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>① SNS 等を活用し、会費等の協力を依頼する。</li> <li>② キャッシュレス化に向け、調査研究に取り組む。</li> </ul>
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> <li>① これまでの依頼方法に加え、SNS 等により会員である市民に用途を示した上で、随時、協力依頼を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行政事務説明会で、社協会費や赤い羽根共同募金の活用状況を説明する（5月）。</li> <li>・ ホームページ、フェイスブックを活用し、会員募集（会費協力依頼）を行う（6月、10月）。</li> <li>・ 地区担当職員が各地区の住民自治組織代表者宅を訪問し、会費納入の協力を依頼する（6月）。</li> <li>・ ゆうちょ銀行での口座振込取扱いについて説明し、活用を呼びかける。</li> <li>・ 賛助会員の継続加入と新規加入の獲得のため、訪問による会員募集のほか、SNS を活用した呼びかけを行う（11月）。</li> </ul> </li> <li>② キャッシュレス化に向け調査研究を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会費納入に際して、キャッシュレス化を実施している県内市町村社協の調査研究を行う（7～8月）。</li> <li>・ 調査した結果を報告書にまとめる（9月）。</li> </ul> </li> </ul>

2 令和7年度取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	現在の会費納入方法は、窓口受付又はゆうちょ銀行での口座振込のみとなっていることから、利便性向上のため、キャッシュレス決済の導入が急務である。			
具体の活動実績及び成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 行政事務説明会で、社協会費や赤い羽根共同募金の活用状況を説明した（5月）。</li> <li>・ ホームページを活用し、社協会員・共同募金の協力依頼を行った（6月、10月）。</li> <li>・ 地区担当職員が各地区の住民自治組織代表者宅を訪問し会費納入の協力依頼を行った（6月）。</li> <li>・ 賛助会員の継続加入と新規加入の獲得のため、訪問による会員募集のほか、ホームページを活用した呼びかけを行った（11月）。</li> </ul> <p style="text-align: center;">【実績】 一般会員（166 住民自治組織 + 3名） 4,865,588 円 賛助会員（114 企業・法人 + 1名） 746,000 円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>② 県内市町村社協の会費納入状況調査やオンライン決済を導入している他県社協の状況を報告書にまとめた（1月）。今後は当該報告書をもとに、導入に向けた具体的な検討を推進する。</li> </ul>			
目標到達度	目標未達成	到達度	--- %	会員募集における SNS の未活用

重点課題	I-2 事務事業の見直し (a 財源確保の強化)				
取組項目	② 補助事業及び受託事業の精査				
取組内容	事業内容や収支バランスなどを精査し、事業の改廃や必要に応じた予算要求を行い、適正な財源確保に努めます。 また、住民の多様化するニーズを把握し、本会の特性を活かした受託事業となり得る新規事業の提案を龍ヶ崎市に行います。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	継続的な検証・新規事業の提案				
達成目標	-----				

1 令和7年度を取組内容と達成目標

達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>事務事業の実施状況と成果の検証、収支バランス等を精査し必要に応じた予算要求を行う。</li> </ul>
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> <li>事務事業の実施状況や成果、課題を整理する。</li> <li>新規事業について企画書にまとめ、人件費や事務事業費を積算する（7月）。</li> <li>事業の改廃や方針変更について検証し、適正な人件費や事務事業費を積算する（9月）。</li> </ul>

2 令和7年度を取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題				
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	事業の改廃を検討した結果、2つの事業の廃止を決定し適正な予算要求を行った。				
具体の活動実績及び成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>成年後見支援センター開設に向け、市所管課（福祉総務課）と協議を行い、予算要求に向け企画書・予算書（案）を作成した（7月）。</li> <li>事業の改廃や方針変更について事務局内で検証し、在宅福祉サービス事業、しゃきょうカレンダーの配布は、令和7年度末を以て廃止とした。 ※廃止決定は、令和8年1月開催の理事会で決定した。</li> </ul>				
目標到達度	目標達成	到達度	---	%	在宅福祉サービス事業 しゃきょうカレンダー配布の廃止

重点課題	I-2 事務事業の見直し (a 財源確保の強化)				
取組項目	③ その他の財源確保				
取組内容	ホームページやしゃきょうだより等へ企業等の広告掲載を募ることにより、広告収入の確保に努めます。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	要綱(案)作成	継続的な検証・協議			
達成目標	-----				

1 令和7年度を取組内容と達成目標

達成目標	・ 広告掲載要綱(案)を作成する。
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広告掲載を先進的に実施している他市町村社協の調査研究を行う(7月~10月)。</li> <li>・ 調査研究結果をまとめる(11月、12月)。</li> <li>・ 広告掲載要綱(案)を作成する(1月、2月)。</li> </ul>

2 令和7年度を取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	他市町村社協の実施調査研究を行ったが、結果の取りまとめには至らなかった			
具体の活動実績及び成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 近隣社協の実施状況を調査(7月~10月)</li> </ul>			
目標到達度	目標未達成	到達度	--- %	広告掲載要綱(案)が未作成

重点課題	I-2 事務事業の見直し (b 人材と組織体制の整備)				
取組項目	① 職員採用・配置計画の策定				
取組内容	組織を維持するにあたり、退職予定者や新規事業の展開を見据え、職員の定数管理を踏まえた長期的な職員採用・配置計画を策定します。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	職員採用配置計画案を作成	検証と見直し			
達成目標	-----				

1 令和7年度取組内容と達成目標

達成目標	・職員採用・配置計画(案)を作成する。
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業展望や定年退職者を考慮し、10年先を見据えた計画(案)を作成する(7月)。</li> <li>・新規職員採用に向けて、所管課と調整を行う(7月～9月)。</li> </ul>

2 令和7年度取組状況

実工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	実施事業の展望を踏まえた短期、長期の採用シミュレーションを行い、組織の維持継承に向けた採用・配置計画(案)を作成した。			
具体の活動実績及び成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業展望や定年退職者を考慮し、15年先を見据えた職員採用・配置計画の素案を作成した(8月)。</li> <li>・新規職員採用及び職員配置に向けて、実施事業の展望について市所管課(企画課)と調整を行った(9月～)。</li> <li>・職員採用・配置計画(案)を作成した(2月)。</li> <li>・外郭団体連絡調整会議において職員採用・配置計画(案)について説明を行い、了解を得た(3月)。</li> </ul>			
目標到達度	目標達成	到達度	--- %	職員採用・配置計画(案)の作成

重点課題	I-2 事務事業の見直し (b 人材と組織体制の整備)				
取組項目	② 職員の資質向上				
取組内容	外部研修を積極的に活用し、知識や技能の習得に努めます。研修受講後に、内部での研修会や報告会を実施することで、組織全体でのレベルアップにつなげます。 また、龍ヶ崎市及び外郭団体との相互人事交流の実施により、職員の資質向上を図るとともに、外郭団体間で共通する事務の一元化による経営の効率化を検討します。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	継続的に研修を実施・相互人事交流による資質向上				
達成目標	-----				

1 令和7年度の取組内容と達成目標

達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>外部研修を積極的に受講し、スキルアップに努める。</li> </ul>
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> <li>前年度に受講した研修や講座についての評価や効果について整理する。</li> <li>オンライン研修も含め、スキルアップに繋がる研修を積極的に受講する。</li> <li>業務に関する研修や外部団体による研修など、知識技能の習得を推奨する。</li> <li>受講後は、職員会議等で必要な情報をフィードバックすることで、職員全体で共有する。</li> </ul>

2 令和7年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題				
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	研修や講座を受講し、各業務に必要な知識や技能の習得に努めた。				
具体の活動実績及び成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>人事評価制度の適正な運用を目的に、評価者、被評価者別に人事評価研修を実施した(9月、1月)。</li> <li>インターネット環境を有効活用し、各業務に関連する研修に参加した。 生活支援体制整備事業研修(6月、8月、9月)、共同募金会経理研修(6月)、包括的支援体制セミナー(9月)、市町村社協テーマ別勉強会(12月)、ひきこもり居場所づくり研修(3月)。</li> <li>スキルアップのため研修や講座に参加した。 成年後見制度研修(6月、9月、10月)、経理担当者研修(8月)、高次脳機能障害支援者養成研修(6月)、情報セキュリティ研修(8月)、災害ボランティア初動期対応チーム研修(8月)、生活支援体制整備事業官民連携セミナー(9月)、サービス管理責任者研修(9月)、強度行動障害支援研修(11月)、見守り研修会(12月)、障害者虐待防止権利擁護研修(1月)、ケアラー支援研修会(3月)。</li> <li>研修会や講座受講後には、その都度朝礼等で報告し、内容を職員全体で共有した。</li> </ul>				
目標到達度	目標未達成	到達度	---	%	前年度の研修・講座に対する評価や効果の整理が未実施

重点課題	I-2 事務事業の見直し (b 人材と組織体制の整備)				
取組項目	③ 職員間の情報共有				
取組内容	情報共有や懸案事項の協議を定期的に行い、組織力の向上を図ります。 また、全職員が共通の理解のもと業務に携われるよう、情報の発信や閲覧が容易に行える新システムの導入を検討し、DX化を推進します。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	定例会議を毎月開催				
達成目標	-----				

1 令和7年度取組内容と達成目標

達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定例の職員会議を継続し、情報共有や懸案事項の協議を行う。</li> <li>・グループウェアの機能を活用し、情報共有を行う。</li> </ul>
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定例会議の内容について、参加していない職員にも情報共有できるようグループウェア等を活用する。</li> <li>・グループウェアを活用しつつ、全職員が容易に扱える新システムの導入に向け調査を行う(10月)。</li> </ul>

2 令和7年度取組状況

実工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題
<input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	グループウェアの一部機能(スケジュール管理、メッセージ共有)の活用にとどまった。今後、その他の機能について把握し活用する。
具体の活動実績及び成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月、職員会議や課内会議で情報共有を行った。</li> <li>・定例会議に参加できない職員に対し、情報共有できるようグループウェアを活用したものの、新システムの調査には至らなかった。</li> </ul>
目標到達度	目標未達成 到達度 --- % 新システム導入の調査を未実施

重点課題	I-2 事務事業の見直し (b 人材と組織体制の整備)				
取組項目	④ 障がい者福祉の事業方針の選定				
取組内容	法制度の改正や民間事業所の情勢を見定めることにより、障害福祉サービス事業所や障がい者自立化支援事業について、規模や内容の変更を検討し、より効率的、効果的な事業展開を行います。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	指定事業内容の検討				
達成目標	-----				

1 令和7年度取組内容と達成目標

達成目標	<p>1 各障害福祉サービス事業所の協働による協議の場を設け、事業所運営に関する諸課題について検討し、その内容を運営にフィードバックする。</p> <p>2 福祉の店における宅配サービス事業を拡充する(支所)。</p>
目標達成に向けた取組内容など	<p>1-①事業所の運営状況の検証</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年度ごとの利用者数や収支、その他事業の運営状況について検証し、検討の基礎資料として活用する。</li> </ul> <p>②法制度の研究と情報共有</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基準に則った適正な運営を図るため、法改正の動向を注視し、事業所間で情報を共有する。報酬体系を研究し、より有利な報酬の区分や算定が見込める加算等について、要件の充足のための体制整備を行う。</li> </ul> <p>③運営の合理化、業務の効率化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サービスや事業内容の見直し、IT活用、外部委託等による運営の合理化や業務の効率化について検討する。</li> </ul> <p>④他の事業所の動向の把握</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政や相談支援員からの情報収集、事業所連絡会への参加等により、他の事業所の動向を把握し、運営にあたっての検討材料とする。</li> </ul> <p>2 単位長寿会との意見交換及び新たな販売拠点の開拓</p>

2 令和7年度取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題				
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	事業の再編(4⇒2)を図るとともに、新規加算の申請を行った。今後の経営の安定化に向けた利用率の向上を図る必要がある。				
具体の活動実績及び成果	<p>1 各事業所における障害福祉サービス事業については、関係法令の改正動向を踏まえつつ、事業所間で情報共有を図り、基準に則った適正な運営に努めてきた。また、ひまわり園において次年度以降からの報酬体系の見直しを行う為、有利な区分や加算の算定可能性について定期的に協議を実施してきた。</p> <p>その結果、4事業(生活介護事業、自立訓練(生活訓練)事業、就労移行支援事業、就労継続支援B型事業)のうち2事業(自立訓練(生活訓練)事業、就労移行支援事業)を廃止し、残る2事業に支援を集約する方針とした。あわせて、人員体制加算及び強度行動障害加算等の新規加算を申請し、安定的かつ適正な事業運営の確保を図ることとした。</p> <p>2 複数の単位長寿会員と意見交換を行い、そのうちの松ヶ丘地区については、意見交換内容を踏まえて場所の選定を行い、新たな販売拠点を開設することができた。</p>				
目標到達度	目標達成	到達度	---	%	事業再編の実施、販売拠点の新設

重点課題	Ⅱ-1 地域活動支援の強化				
取組項目	① 生活支援コーディネーターの活動の推進				
取組内容	「地域活動の推進」、「居場所づくりの推進」、「社会資源の充実」に向けた支援を強化します。 地域コミュニティごとの生活支援コーディネーター間での情報交換を密にするとともに、定期的にミーティングを実施し、コーディネート力の向上を図ります。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
達成目標	取組実施と検証				

1 令和7年度取組内容と達成目標

達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>① コミュニティ協議会の会合等に参加、住民に寄り添いながら支援を進め、「地域活動・居場所づくり・社会資源」を充実させる。</li> <li>② 生活支援コーディネーターの活動の平準化を図り、生活支援コーディネーター全員が社会資源の収集と発信、地域のニーズにつなげられるようなコーディネート力を身につける。</li> </ul>
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> <li>① ・地域の目指す姿として「3ない（介護状態にならない・介護度を進めない・介護状態になっても困らない）」と「3あい（声をかけあい・ふれあい・ささえあい）」の考え方を地域でPRし、意識の醸成を図る。</li> <li>・地域における福祉活動や居場所づくり（サロン）など、地域資源にかかる情報の収集・発信とともに、活動が円滑に進むようコーディネートを行う。</li> <li>・地域課題や地域づくりについての意見交換を進めるなかで、「（仮称）地域支え合いシート」を作成し、地域の良い点にも目を向けながら、地域の状況を可視化する。</li> <li>・地域でささえあう体制づくりとして、市民の理解促進や担い手の育成を目的とした講演会等を開催する。</li> <li>② ・生活支援コーディネーター（SC）同士の情報交換を目的に13地区を4グループに振り分けたチーム制を導入。</li> <li>・担当地区を超えた情報共有と意見交換を行う場として、SC定例会を年4回開催するほか、随時グループワークなどを行う。</li> </ul>

2 令和7年度取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	生活支援コーディネーターが居場所づくり（サロン）訪問や地域課題等の調査を通して、各地区の資源の整理を行った。SC間の連携に向け、定期的なグループワーク等を実施し、担当地区を超えた情報共有を行った。			
具体の活動実績及び成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>① ・介護に関する「3ない・3あい」について、コミュニティ協議会の総会や地域訪問の際に説明した。また、しゃきょうだより（9月号）において、事業紹介として同内容を掲載した。</li> <li>・市内における居場所づくり（サロン）活動について、地域への訪問や情報収集、地域資源の発掘を進めながら39ヶ所の台帳の更新を行った。あわせて、地域訪問で把握した内容を地域資源台帳に加え、最新版としてホームページに掲載した。</li> <li>・13地区の状況を可視化するため、各SCがコミュニティセンター区域を対象とした第2層協議体（各地域コミュニティ協議会における役員会や福祉委員会）等で調査を行い、地域課題や良い点等をまとめた「地域まるわかりシート」を作成し龍ヶ崎市全域を対象とした第1層協議体（第2層協議会での地域課題を共有し改善策を出し合う場）で内容を共有した。</li> <li>・居場所づくり（サロン）に取り組む参加者の交流を目的として茨城県社協職員を講師として「地域のお宝交流会」を開催した（2月）。</li> <li>② ・SC間の情報共有と連携を目的に、定期的に（週1～2回）グループワークを実施し、チームごとにSCの取組状況や内容の発表を行った。地区を超えたSC間の連携を図るため、定例会や朝礼後のミニ勉強会「福祉の豆知識」を実施し、情報共有を行った。また、県社協やNPO法人による外部研修に随時参加し、その際に得た知識を全SCで共有した。（SC定例会…4回 福祉の豆知識…71回 外部研修…17回）</li> </ul>			
目標到達度	目標達成	到達度	%	居場所づくり活動の台帳更新 「地域まるわかりシート」の作成

重点課題	Ⅱ-1 地域活動支援の強化				
取組項目	② ボランティア活動の活性化				
取組内容	ボランティアが継続して活動できるよう仕組みを構築していきます。とりわけ、次世代を担う若い世代の参加者を増やし定着化を図ります。また、新たな人材確保に努めるため、福祉に関する講座内容を充実させるとともに、市民活動センター等との連携強化を図ります。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	年次毎に計画・実施				
達成目標	-----				

1 令和7年度取組内容と達成目標

達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 新たな人材確保のため、ミドル世代の参加促進につながるような講座を企画・実施する。</li> <li>② 青少年ボランティアスクールへの参加のほか、参加後の活動継続を促進する。</li> </ul>
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 新たな人材確保 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の関心があるテーマを選定し講師に依頼する。</li> <li>・講師と調整しカリキュラムを作成する。</li> <li>・広報紙やホームページ、SNS などにより参加者を募集する。</li> <li>・アンケート結果を集計し総括するとともに、参加者に地域活動に参加できるよう情報発信を行う。</li> <li>・市民活動センター等の関係機関と情報交換を行い、ニーズを把握する（随時）。</li> </ul> </li> <li>② 青少年ボランティアの育成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内小中学校や高校生と相談しながら、青少年ボランティアスクールのプログラムや日程の調整を図る。</li> <li>・広報紙やホームページ、SNS などにより参加者を募集する（6月）。</li> <li>・ボランティアスクールの様子をホームページ及びSNSで発信する（7～8月）。</li> <li>・ボランティア活動が継続できるよう、龍ヶ崎市保健福祉棟3階リンクを活用し定期的に交流会を実施する。また本会イベントや地域イベントなどで引き続きボランティアとして参加してもらえるよう情報を発信する。（3月）。</li> </ul> </li> </ul>

2 令和7年度取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題				
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	広報紙やホームページ、SNS、学校アプリを使用し、広く募集を行った。また広報紙に掲載する際は参加者によるコメントを掲載する等の工夫を行った。				
具体の活動実績及び成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 様々な年代で関心がある「災害」をテーマに、車いすユーザーを講師に招き、ボランティア入門講座を実施した（11月）。参加者24名のうちミドル世代は5名</li> <li>・参加者募集は、しゃきょうだよりやホームページ、SNSを活用し募集を行った。</li> <li>・アンケート結果については、今後、講座を企画する際に活用していくとともに、参加者の地域活動につながるよう、しゃきょうだよりやホームページにおいて情報を発信した。</li> <li>・市民活動センター等の関係機関と情報交換を行い、参加者のニーズの把握に努めた。</li> <li>② 青少年ボランティア講座の日程が学校行事と重ならないよう各校と調整し実施した。</li> <li>・しゃきょうだより、ホームページ、SNSのほか学校用アプリを活用し参加者を募集した。</li> <li>・市役所保健福祉棟3階多世代交流センターRINKを活用し、ボランティアスクール等を実施した（全4回）。</li> <li>・ボランティアスクールの終了後には、引き続きボランティア活動ができるよう、社協事業及び地域催事等の情報を提供し参加者を募った。</li> </ul> 社協事業（5回）延べ参加者82名 地域行事（6回）延べ参加者31名				
目標到達度	目標達成	到達度	---	%	青少年ボランティアスクール終了者のうち10名がその後のボランティア活動に参加した

重点課題	Ⅱ-2 災害時の協力体制の強化				
取組項目	① 市内の企業や地域団体等と「顔の見える関係」づくりの推進				
取組内容	災害ボランティアネットワーク連絡会での研修会やセンター立ち上げ訓練等で企業や団体との関係強化を図ります。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	災害ボランティアネットワーク連絡会の連携強化				
達成目標	-----				

1 令和7年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	昨年立ち上げた災害ボランティアネットワーク連絡会の取組を継続し、参加企業や地域団体、関係機関の連携を強化する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>① 災害ボランティアネットワーク連絡会研修会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループワークを行い、参加企業や団体が災害時にできる支援を共有することにより、顔の見える関係を強化する（6月）。</li> </ul> <p>②ふれ愛広場の災害ボランティアコーナーに参加してもらい、参加者間の交流を図る（10月）。</p> <p>③市合同防災訓練に参加し、災害ボランティアセンターの立ち上げ訓練等を行う（11月）。</p>

2 令和7年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題				
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	研修会やふれ愛広場等のイベントを通して、交流が生まれ、お互い顔見知りになる関係が広がっている。 一方で、今後は未参加の団体を減らすことが課題である。				
具体の活動実績及び成果	<p>①令和7年度災害ボランティアネットワーク連絡会研修会          災害シミュレーションを実施し、強みを生かして多様な連携を行った事例を通して、自分の団体や企業ができることをグループワークで話し合った。具体的にできることをイメージすることができた等の感想があがった。          令和7年6月27日 全31団体中、23団体39名参加</p> <p>②ふれ愛広場2025の災害ボランティアコーナーに参加          段ボールベッド、マンホールトイレ等の展示紹介、体験を行った。          令和7年10月4日 全31団体中、8団体17名参加</p> <p>③市合同防災訓練に参加し、災害ボランティアセンターの説明を行った。          令和7年11月1日 全31団体中、4団体4名参加</p>				
目標到達度	目標未達成	到達度	---	%	研修会以外の事業への参加団体が少ない

重点課題	Ⅱ-2 災害時の協力体制の強化				
取組項目	② 龍ヶ崎市との連携強化				
取組内容	龍ヶ崎市災害ボランティアセンター運営マニュアルに災害ボランティアセンター設置までのフローとチェックシートを整備し、龍ヶ崎市との連携を可視化し体制強化を図ります。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	運営マニュアルの改訂	運営マニュアルの検証			
達成目標	-----				

1 令和7年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	災害ボランティアセンターの設置場所や運営方法、市との役割分担などについて協議し、マニュアルを改訂する。
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> <li>①龍ヶ崎市災害ボランティアセンター運営マニュアルの見直し（課題の整理）</li> <li>②災害ボランティアセンターの設置場所の協議</li> <li>③ボランティアセンターの設置フローやチェックシートを含むマニュアルの改訂</li> </ul>

2 令和7年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	運営マニュアルにおける課題を整理したものの、設置フローやチェックシートを含むマニュアルの改訂には至らなかった。 今後、市と協議未実施の部分を項目化したうえで取組を推進する。			
具体の活動実績及び成果	災害ボランティアセンター運営マニュアルを現状に合わせて見直した。			
目標到達度	目標未達成	到達度	--- %	設置フローやチェックシートの改訂未実施

重点課題	Ⅱ-3 権利擁護支援体制の強化				
取組項目	① 権利擁護（成年後見制度）の取組				
取組内容	生活に生きづらさを感じている市民一人ひとりが安心して暮らせるよう、龍ヶ崎市をはじめ関係機関との連携を強化し、障がい者を含む権利擁護体制を充実させるため、（仮称）成年後見サポートセンターを開設します。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	開設準備	事業開始			
達成目標	-----				

1 令和7年度の取組内容と達成目標

達成目標	令和8年4月から（仮称）成年後見サポートセンターを開設する。
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市福祉総務課と協議を行う（随時）。</li> <li>・実施に向けたスケジュールを作成する（5月）。</li> <li>・近隣市町村（近隣数地区）の取組について調査を行う（5～6月）。</li> <li>・実施に向けた企画書・予算書を作成する（7月）。</li> <li>・企画書について、理事会・評議員会で説明する（11月）。</li> <li>・実施要項並びに予算について理事会・評議員会に提案し、了解を得る（3月）。</li> </ul>

2 令和7年度取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題				
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	成年後見支援センターの開設に向けた準備が完了した。				
具体の活動実績及び成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市所管課（福祉総務課）との協議を7回行った（4月～1月）。</li> <li>・実施に向けたスケジュールを作成した（5月）。</li> <li>・つくばみらい市社協、小美玉市社協に視察訪問し、規程や運営方法、市民への広報周知などの実施方法や実績について聞き取りを行った（6月）。</li> <li>・予算要求に向け、企画書・予算書（案）を作成した（7月）。</li> <li>・第3回理事会・第2回評議員会（11月）において、企画書を提出し了承を得た。その後、第4回理事会（1月）にて、規程、予算について了解を得た。</li> <li>・運営規程及び事業予算について第5回理事会・第3回評議員会（3月）に提案し了解を得た。</li> </ul>				
目標到達度	目標達成	到達度	---	%	成年後見支援センターの開設が決定（令和8年4月～）

重点課題	Ⅲ-a 指定管理施設の充実 (総合福祉センター)				
取組項目	① 施設の適正管理				
取組内容	利用形態に応じ、各居室等の利便性の向上に努めます。 また、龍ヶ崎市との連携を密にし、定期的な保守点検等を行うことで、施設の機能維持に努めます。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	有効的な活用方法を検討しながら実施				
達成目標	-----				

1 令和7年度取組内容と達成目標

達成目標	市民の憩いの場、くつろぎの場として広く利用していただくため、施設の適切な保守管理を図るとともに、利便性の向上を図る。
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> <li>①居室ごとに、利用者が多様な目的で快適に利用できるよう環境整備を行い、必要な機器材を設置する。</li> <li>②年間スケジュールに基づき、施設機能維持のための保守点検を定期的に行い、異常などがあった場合には適宜対応する。</li> <li>③個人利用者や団体利用者へのアンケート調査を実施するなど、利用者のニーズや意見の把握に努める。</li> <li>④市の指定管理施設の所管課と定例会議を開催し、施設運営に関する情報の共有や課題の検討を行う。</li> </ul>

2 令和7年度取組状況

実工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	多様な目的で快適に利用できる環境整備を行い、利用者アンケートの結果、概ね「満足している」との回答を得られた。			
具体の活動実績及び成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 多目的室に音響設備や通信設備 (Wi-Fi) の環境を整え、講演会や研修会等における利用者の利便性向上に努めた。</li> <li>② 毎月、施設機能維持の様々な保守点検を行い、上水道の止水栓からの漏水を確認。速やかに修繕作業を実施し、安定した上水道の供給維持に努めた (10月)。</li> <li>③ 利用者アンケート調査を実施し「満足してご利用いただけているか」を聞く設問に対し、90.7%の方から「満足している」との回答を得られた (7月~12月)。回答数 195件</li> <li>④ 市所管課 (福祉総務課) との定例会議を毎月1回実施し、管理運営における進捗状況や重点課題における取組状況の確認を行った。</li> </ul>			
目標到達度	目標達成	到達度	---	% 適切な保守管理、利便性向上の取組実施

重点課題	Ⅲ-a 指定管理施設の充実（総合福祉センター）				
取組項目	② 交流や参加・体験の機会創出				
取組内容	総合福祉センターの施設を活用し、利用者同士の交流を図るための事業の実施や幅広い年齢層の方々に利用いただく機会を創出していきます。 事業実施にあたっては、関係団体や地域の方々の協力を得ながら、施設を身近に感じてもらえる取組になるよう努めます。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	幅広い層の方が参加される事業の実施				
達成目標	-----				

1 令和7年度取組内容と達成目標

達成目標	施設を有効利用し、幅広い層の来館の機会を創出するとともに、広報活動を通じた施設の認知向上を図る。
目標達成に向けた取組内容など	<p>①多目的室等を活用した研修会や講座等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幅広い層の参加者を募り「運動プログラム」を開催する（通年）。</li> <li>・気軽に参加できる「ニュースポーツ」を体験できるイベントを開催する。</li> <li>・高齢者を対象とした企業との連携による「暮らしに役立つ講座」を開催する。</li> <li>・趣味活動の充実が図られる講座を開催する。</li> </ul> <p>②団体等による居室の利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多目的室や会議室等を団体に貸し出すことにより、各種活動の振興や地域における仲間づくりを支援する。</li> <li>・多くの地域の方々にご利用をいただく健康診断の会場を提供する。</li> </ul> <p>③利用者同士の交流会や作品展の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長寿会会員の方々が趣味活動として作成した作品をロビーに展示する（2月～3月）。</li> <li>・利用者同士の交流が図られる季節イベントを開催する（12月）。</li> </ul> <p>④広報活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パンフレットやしゅきょうだより、ホームページ、SNSなど様々な媒体を活用した広報活動を行う。また、情報発信にあたっては、写真や動画など訴求力のある発信方法を活用する。</li> </ul>

2 令和7年度取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 見直しが必要	長寿会活動の他、気軽に参加できるニュースポーツ等を実施し、施設の利用促進を図った。			
具体の活動実績及び成果	<p>①・多目的室を会場に、当センター運動プログラムとして「ストレッチ講座」（年20回、延べ参加者433名）、「ポールウォーキング講座」（年19回、延べ参加者203名）、「朝活！フィットネス講座」（年10回、222名）を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ニュースポーツを体験できるイベントとし、龍ヶ崎スポーツ推進員の協力のもと、「まいりゅうココロ体験会」を開催し18名の方が参加した（7月8日）。</li> <li>・高齢者を対象に暮らしに役立つ「スマホ講座」を開催し20名の方が参加した（11月12日）。</li> </ul> <p>②・10月に開催された「ふれ愛広場」の福祉体験のエリアとして「手話体験」や「点訳体験」コーナーとして使用した。また、健康診断の会場とし延べ459名の方に利用いただいた。</p> <p>③・2月9日から3月2日まで当センターロビーを会場に「高齢者作品展」を開催し手芸や絵画、書などの作品が展示され、期間中多くの方々の来場を得られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集會室を会場に、12月2日「年忘れ交流会」を開催し、シニア劇団による演劇、芋煮会を実施した。410名の来館者を迎え、利用者同士の交流が図られた。</li> </ul> <p>④・ホームページでの情報発信や、写真や動画を多く活用しSNSを利用した情報発信に努めた。</p>			
目標到達度	目標達成	到達度	-- %	多様な事業の実施、SNSの活用を含む情報発信

重点課題	Ⅲ-b 指定管理施設の充実 (ふるさとふれあい公園)				
取組項目	① 施設の適正管理				
取組内容	利用者が快適な環境の中で充実した活動ができるよう、計画的に剪定作業や草刈り作業などを進め、アトリエやグラウンドなどの環境整備に努めます。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	適切な管理				
達成目標	-----				

1 令和7年度取組内容と達成目標

達成目標	豊かな自然を基調とした良好な景観の中で活動できる場を提供する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>①利用者が快適に利用できるよう環境整備、景観の保持や美化を図る。</p> <p>②年間スケジュールに基づく保守保全のほか、随時危険箇所等の確認を行い、適時必要な対処を行うことで、利用者の安心、安全を確保する。</p> <p>③個人利用者や団体利用者へのアンケート調査を実施するなど、利用者のニーズや意見の把握を行い、必要に応じて対応に努める。</p> <p>④市の指定管理施設の所管課と定例会議を開催し、施設運営に関する情報の共有や課題の検討を行う。</p>

2 令和7年度取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	利用者が快適に利用できるよう環境整備、景観の保持や美化を行い、利用者アンケートの結果、概ね「満足している」との回答が得られた。			
具体の活動実績及び成果	<p>①・利用者が快適に利用できるよう、年間スケジュールに基づいて草刈や剪定作業を実施した。また、ディスクゴルフ場の休憩用テーブルの補修を行った。</p> <p>②・毎日、職員が園内を巡回し危険箇所の確認を行い利用者の安全確保に努めた。</p> <p>③・利用者アンケート調査を実施し「満足してご利用いただいているか」を聞く設問に対し、87.2%の方から「満足している」との回答を得られた（7月～12月）。回答数195件</p> <p>④・市所管課（福祉総務課）との定例会議を毎月1回実施し、運営管理における進捗状況や課題の共有・確認を行った。</p>			
目標到達度	目標達成	到達度	--- %	安全確保や景観保持のための適切な環境整備の実施

重点課題	Ⅲ-b 指定管理施設の充実 (ふるさとふれあい公園)				
取組項目	② 交流や参加・体験の機会創出				
取組内容	ふるさとふれあい公園の施設を活用し、健康促進や利用者同士の交流を図るための参加・体験型などの事業を実施することで、幅広い層の方々の利用を促進していきます。 事業実施にあたっては、関係団体や地域の方々の協力を得ながら、参加者が自然に親しみ、施設の魅力を感じてもらえるような取組になるよう努めます。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	交流等の事業の実施				
達成目標	-----				

1 令和7年度を取組内容と達成目標

達成目標	交流の促進や来園のきっかけとなるような行事・講座等を開催する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>地域の団体や住民の協力を得て、交流、参加体験型の事業を実施する。</p> <p>①夏休みの思い出づくりや、施設機能の有効活用と認知度向上を目的として、創作活動の体験講座を開催する。 ・親子陶芸教室（7月） ・親子絵画教室（8月） ・陶芸絵付け体験教室（2月）</p> <p>②障がいの有無に関わらず参加できるパラスポーツの体験交流会を開催し、相互理解に基づく共生の地域づくりについて啓発を図る（10月）。</p> <p>③障がいがある方々が参加し、交流する音楽イベントを開催し、相互の連帯や地域での暮らしの充実を図る。</p> <p>④アトリエを利用する各クラブ会員が集まる利用者交流会を開催し、同じ体験を通じた仲間意識の醸成と、施設に対する愛着を深めていただく機会とする（12月）。</p>

2 令和7年度を取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題				
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	障がい者との交流音楽イベントは未実施となったが、星空を見る会を新規に開催し交流の促進に努めた。				
①・親子陶芸教室 陶芸クラブの協力を得て、夏休みを利用し開催した。 開催日 7月24日 参加者 親子11組23名 協力者9名 ・親子絵画教室 絵画クラブの協力を得て、夏休みを利用し開催した。 開催日 8月19日 参加者 親子12組26名 協力者8名 ・陶芸体験教室 市民を対象とした体験型教室（絵付け）を開催した。 開催日 10月4日 参加者12名 協力者6名 ②・パラスポーツ体験会 障がい者スポーツに対する理解と普及の一助となることを目指し「ポッチャ」の体験会を実施した。 開催日 10月4日 参加者30名 ④・利用者交流会 アトリエを利用している各クラブ会員が参加し、レクリエーションや共作業を通じて利用者同士の交流を図った。開催日 12月2日 参加者10名 ・星空を見る会（新規） 地域との関係を通じて地元の有識者にガイド役を依頼し、小中学生を対象開催した。 開催日 12月7日 参加者25名					
目標到達度	目標未達成	到達度	---	%	障がい者との交流イベントの未実施

重点課題	IV-a 障害福祉サービス事業所の健全な経営 (ひまわり園)				
取組項目	① 一人ひとりに合わせた社会経験(体験)の機会充実				
取組内容	地域社会の中で充実した生活が送れるよう、利用者一人ひとりの個性や特性に応じた支援目標を設定し、日常生活で必要となる動作訓練や野外での体験学習などを通じて社会適応能力の向上に努めます。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	活動の実践				
達成目標	-----				

1 令和7年度取組内容と達成目標

達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>①一人ひとりの特性に合わせ、個別支援計画を作成し、目標を立てる。</li> <li>②社会の中で生活できるよう、様々な体験を実施する。</li> <li>③継続的に就労が続けられるよう、様々な実習内容を提供していく。</li> </ul>
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> <li>①朝礼や終礼をはじめとして、利用者一人ひとりの特性に関する情報を常に共有し、個別支援計画等に盛り込み、支援をしていく。</li> <li>②社会生活を送る上で、自分でできることを少しでも増やせるよう、買い物や公共施設等を使用した野外学習などの社会経験となる体験活動を実施する。</li> <li>③就労継続の支援として、公園の清掃をはじめ、様々な軽作業を継続的に行うとともに、自立化支援事業と連携して実習を行っていく。</li> </ul>

2 令和7年度取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	利用者一人ひとりの特性に合わせた支援を実施する中で、季節のイベントや野外活動を通じた社会体験の機会を提供できた。			
具体の活動実績及び成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>①利用者の特性や日々の様子について職員間で継続的に情報共有を実施したことで、支援の一貫性が向上した。また、共有した利用者の情報を踏まえ個別支援計画を作成した。その計画をもとに保護者と連携を密にしなが、個々の特性に応じた支援を行った。</li> <li>②買い物体験や公共施設の利用など、社会生活に必要なスキル習得を目的とした野外活動を班ごとに年に1~2回実施した。そのほか、火曜日と金曜日は自動販売機で買い物する機会を繰り返し設けることで、実践的な経験を積み重ねた。</li> <li>③公園清掃などの軽作業を継続的に実施し、作業手順の理解や報告・連絡など、就労に必要な基本的スキルの習得に努めた。また、自立支援事業での実践的な実習を通して働くことへの意識が高まり、就労継続に向けた意識づけが図られた結果、2名が就労継続支援A型にステップアップするなど一定の成果が得られた。</li> </ul>			
目標到達度	目標達成	到達度	--- %	個別支援計画の作成及び計画に基づく支援の実施

重点課題	IV-a 障害福祉サービス事業所の健全な経営 (ひまわり園)				
取組項目	② 適切な人員配置によるサービスの提供				
取組内容	利用者の障がいが多様化してきていることを踏まえ、専門的な資格取得や研修を受講することにより、職員のスキル向上に努めていきます。 また、市内近郊にある民間事業所の動向の調査、把握に努め、利用状況に応じてより効率的、効果的な運営が行えるよう、サービス内容の変更や一部業務の外部委託による業務形態の見直しに努めます。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	職員のスキル向上・業務形態の見直し				
達成目標	-----				

1 令和7年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	①当施設の特徴を生かしながら、新規受入れや継続的な利用者支援を実施していく。 ②障がいの多様化に対応できるよう専門的な研修を受講し、資格を取得することにより体制加算等で安定的に経営していく。
目標達成に向けた取組内容など	①特別支援学校や特定相談支援事業所等に対し、当施設の特徴や強みをわかりやすい形で情報提供をすることにより新たな利用者を獲得する。 また、利用者やその周りの状況の変化について各機関と連携することにより、今後も安心して利用者や介護者が過ごすことができるよう支援をしていく。  ②社会情勢による人件費の増加や物価の上昇に対応するとともに、同業の事業所の増加による競争やグループホーム等の新しいサービス事業所との共存ができるよう、サービス体系の変更を視野に入れながら、人員配置の見直しによる経費の削減や、職員の資格取得による増収が出来るよう体制を整えていく。

2 令和7年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	職員のスキル向上及びサービス内容の変更を行うことができた。			
具体の活動実績及び成果	①ひまわり園の特徴などを掲載したリーフレットを作成し、施設見学者へ配布するなど情報を提供した結果、新規利用者2名の内定を獲得できた。  ②サービス体系の見直しを実施し、加算の取得により収入基盤の強化を図った。 また、職員のスキル向上の一環としてサービス管理責任者研修および強度行動障害支援者研修に計3名が参加し、専門性の向上と体制加算取得に向けた基盤整備を行った。 これにより、次年度以降の収益増加および安定的な事業運営が見込まれる状況となった。			
目標到達度	目標達成	到達度	--- %	専門性の向上と体制加算取得に向けた事業廃止

重点課題	IV-b 障害福祉サービス事業所の健全な経営 (あざみ)				
取組項目	① 一人ひとりに合わせた身体機能回復訓練の充実				
取組内容	身体機能の回復や維持を目的に、通所によるリハビリテーション支援を希望する先天性または後天的により身体に障がいのある方に対し、専門職が作成するリハビリメニューなどを継続して提供できる事業所として利便性を高めていきます。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	活動の実践				
達成目標	-----				

1 令和7年度取組内容と達成目標

達成目標	利用者一人ひとりが、自宅やそれ以外の場所でも満足した生活を送ることができるよう、趣味・興味等を活かした活動ができるよう支援する。
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人ひとりが趣味や興味を生かせる活動として、習字やパズル等の活動の機会を週2日以上提供する。</li> <li>レクリエーション等を実施していくことで、自己表現を促すような働きかけを行う。</li> <li>利用者同士でできるペアワーク等を検討し、取り入れる。</li> </ul>

2 令和7年度取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題				
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	取組全体を通して、活動の目的や効果を職員間で明確に共有し、評価・振り返りを行い、継続的に改善していく仕組みづくりが必要とされる。				
具体の活動実績及び成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>習字やパズル等、利用者一人ひとりの興味関心に応じた活動について、週2日以上頻度で実施した。その中の習字では季節の言葉を題材に取り組み、完成作品を廊下に掲示することで達成感の向上につなげた。また、パズル活動では難易度を個々に調整し、集中して取り組める環境を整えることで、継続的な参加が見られた。</li> <li>レクリエーションにおいては、簡単なゲームや体操等を取り入れ、発言や表情の変化を引き出すきっかけの創出に努めた。その結果、他利用者の行動に拍手を送る姿が見られるなど、自己表現や他者への関心の広がりが確認された。</li> <li>利用者同士の関わりを促進するため、展示物の共同作業といったペアワークを実施した。役割分担や声かけを通じて協力する場面が増え、自然なコミュニケーションの機会創出につながった。これらの取組により、活動への意欲向上および対人関係の広がりがうかがえる。</li> </ul>				
目標到達度	目標達成	到達度	---	%	利用者一人ひとりの趣味・興味に即した活動の提供

重点課題	IV-b 障害福祉サービス事業所の健全な経営 (あざみ)				
取組項目	② 適切な人員配置によるサービスの提供				
取組内容	利用者の障がい程度が重度化してきていることを踏まえ、適切な職員の人員配置をするとともに、より多様な障がいに対応していくため、行動障害者支援や高次脳機能障害者支援など職員は専門的な資格の取得に努めます。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	安定したサービスの提供				
達成目標	-----				

1 令和7年度取組内容と達成目標

達成目標	<p>重度障がい者に対し、より専門的な支援ができる事業所として適正な人員体制を整える。基準に適した加算を取得し、安定した事業所運営ができるようにする。</p>
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害程度区分4.7 (平均) による基準とされている職員の人員配置を整える。</li> <li>・ 障害福祉サービス事業所として、ひまわり園 (生活介護事業所) との連携も踏まえて、「重度型の支援」事業所としての位置づけをしていく中で、市民に求められている役割等を果たせるようにする。</li> </ul>

2 令和7年度取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題				
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	市民ニーズの変化を的確に把握し、関係機関との連携を強化しながら、事業所としての役割を柔軟に見直していく必要がある。				
具体の活動実績及び成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害程度区分4.7 (平均) による基準とされている職員の人員配置を整え、「重度型の支援」を担う事業所としての位置づけを明確にし、重度障がい者の受け入れや個別性の高い支援の提供に取り組んだ。</li> <li>・ 身体状況や行動特性に応じた支援方法の検討、職員間での支援手順の統一、環境調整等を行い、安心して過ごせる体制整備を進め、とりわけ医療ケアが必要とされているケースについては、訪問看護ステーションとの連携を継続しながら、支援体制が構築され最重度者1名の受入れに繋がった (12月から)。これらの取組により、他の福祉サービス事業では困難とされる重度障害者への受け皿機能の強化につながり、地域における支援資源の一端を担う役割を果たすことができた。</li> </ul>				
目標到達度	目標達成	到達度	---	%	重度型支援事業所として個別性の高い支援の提供

重点課題	IV-c 障害福祉サービス事業所の健全な経営 (特定相談支援事業所)				
取組項目	① 関係機関をはじめ法人内の連携の強化				
取組内容	<p>市内近郊に相談支援事業所が増加傾向にある中で、引き続き、支援を実施すべき対象者を龍ヶ崎市と相談、協議していきながら、より支援困難な状況にある要支援者を受け入れていきます。</p> <p>専門性や公共性の高い法人として、権利擁護に関わる担当者等と連携を図り、利用者に適切な支援プランの作成に努めていきます。</p>				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	法人内での連携体制の実現				
達成目標	-----				

1 令和7年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	<p>障害福祉サービス事業所等の支援機関等との連携を含め、本会内における相談担当（成年後見担当）職員との連携した業務を行なう。</p>
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成年後見センター開設に向け、担当職員間で日常から情報交換を密に行うなど、相談機能を強化させる。</li> <li>・社会福祉士、司法書士、弁護士、民間の支援機関等の情報収集、支援体制を連携しながら、本会から利用者や相談者の財産・権利関係について、適切な情報を提示できるようにする。</li> </ul>

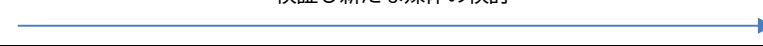
2 令和7年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	関係機関との連携は進んでいるが、情報共有の迅速性や役割分担の明確化に課題があり、実効性の高い連携体制の構築が必要とされる。			
具体の活動実績及び成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・龍ヶ崎市成年後見制度利用促進会議への参加を通じて、社会福祉士・司法書士・弁護士・民間支援機関等とのネットワークを構築し、情報収集および連携体制の強化を図った。また、本会における成年後見センター開設に向け、担当職員間で日常的な情報共有を行い、相談機能の充実に努めた。</li> <li>・市内での相談支援事業所の増加が進む中においても、支援困難なケースを積極的に受け入れ、利用者の状況に応じた適切な支援プランの作成に取り組むとともに、相談担当者や連携しながら金銭管理支援や権利擁護に努めた。</li> </ul>			
目標到達度	目標未達成	到達度	--- %	支援機関等との連携はとれたが役割分担の明確化に至っていない

(福) 龍ヶ崎市社会福祉協議会

# 経営推進プラン進行管理シート

(令和8年度取組方針)

重点課題	I-1 情報発信による認知度の向上				
取組項目	① 市民の認知向上				
取組内容	しゃきょうだよりやホームページと共に、SNS 等を活用し、積極的にリアルタイムな情報を随時発信することにより、本会の活動内容についての理解を広めます。 SNS 等の活用については、フェイスブックやインスタグラムなど情報拡散力が高く、容易に操作が可能な媒体で発信します。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	新たな媒体の導入運用	検証し新たな媒体の検討 			
達成目標	-----				

1 令和8年度を取組内容と達成目標

達成目標	(1) ホームページの充実化を図る。 (2) リアルタイムな情報発信に向けて新たな情報発信媒体を研究する。
目標達成に向けた取組内容など	(1) ホームページの充実化 ① ホームページのアクセス状況を分析する。 ② 市民の興味関心が高い事業の情報発信頻度を増やす。 ③ 本会の活動内容について周知する。 (2) 新たな情報発信媒体の研究 ① 新たな SNS の導入に向けて、目的（認知拡大、事業案内、集客等）とターゲット（年齢層、性別、地域、興味関心）を明確にし、それらを踏まえた、より良い情報発信媒体（インスタグラム、X 等）を検討する。

2 令和8年度を取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	I-1 情報発信による認知度の向上				
取組項目	② 市民参画の拡大				
取組内容	SNS等の活用により、これまで本会との接点が少なかったミドル世代（30歳台から50歳台）を対象とした講座等を開催します。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	取組実施と検証				
達成目標	-----				

1 令和8年度を取組内容と達成目標

達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミドル世代が興味関心のあるテーマ、参加しやすい内容（日時等）で講座を開催する。</li> <li>・事業周知及び実績報告等における SNS の活用。</li> </ul>
目標達成に向けた取組内容など	<p>① ミドル世代（30歳台から50歳台）を対象とした講座の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・親子で参加することができる親子参加型の講座（陶芸教室、絵画教室）や子育てサロン（佐貫西口支所）を開催する。（夏休みや土日等）</li> <li>・基本的な知識と技術を習得することを目的とし、市民が気軽に参加できる入門的な講座を開催する。（ボランティア入門講座）</li> </ul> <p>② ミドル世代（30歳台から50歳台）に対する SNS 等の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者募集に SNS を活用し、事業の周知や実施報告を行う。</li> <li>・参加申し込み方法に、二次元コードを活用する。</li> <li>・ミドル世代の利用が比較的多い、市保健福祉棟3階多世代交流センターRINK 活用し講座等を開催する。</li> </ul>

2 令和8年度を取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	I-2 事務事業の見直し (a 財源確保の強化)				
取組項目	① 会費等の賛同の強化				
取組内容	世帯を対象とした一般会費と企業や事業所などを対象とした賛助会費及び赤い羽根共同募金への賛同を得られるように用途を明確化し、市民や企業、事業所などへの呼びかけは SNS 等を活用し強化します。 また、会費等の納入については、キャッシュレス化の導入等、効率的な方法を検討し実施します。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	① SNS等での周知方法の拡大 ② 調査・研究	改善しながら実施			
達成目標	-----				

1 令和8年度取組内容と達成目標

達成目標	(1) SNS等を活用し、会費等の協力を依頼する。 (2) キャッシュレス化に向けたシステム等の導入の可否を決定する。
目標達成に向けた取組内容など	(1) 従来の依頼方法に加えた、SNS等を活用した協力依頼の実施 ① 行政事務説明会で、社協会費や赤い羽根共同募金の活用状況を説明する(5月)。 ② ホームページ、フェイスブックを活用し、会員募集(会費協力依頼)を行う(6月、10月)。 ③ 地区担当職員が各地区の住民自治組織代表者宅を訪問し、会費納入及び赤い羽根共同募金の協力を依頼する(6月、9月)。 ④ 区費からの協力が難しい地区には、ゆうちょ銀行での口座振込取扱いについて説明し、世帯ごとの協力を呼びかける。 ⑤ 賛助会員の継続加入と新規加入の獲得のため、訪問による会員募集のほか、SNSを活用した呼びかけを行う(11月)。 (2) キャッシュレス化の調査研究 ① 昨年度の調査結果をもとに、効果検証を実施しシステム等の導入の可否を決定する。 ② システム導入に至った際は、導入に向けたスケジュールを作成する。

2 令和8年度取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	I-2 事務事業の見直し (a 財源確保の強化)				
取組項目	② 補助事業及び受託事業の精査				
取組内容	事業内容や収支バランスなどを精査し、事業の改廃や必要に応じた予算要求を行い、適正な財源確保に努めます。 また、住民の多様化するニーズを把握し、本会の特性を活かした受託事業となり得る新規事業の提案を龍ヶ崎市に行います。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	継続的な検証・新規事業の提案				
達成目標	-----				

1 令和8年度を取組内容と達成目標

達成目標	(1) 事務事業の実施状況や成果の検証、収支バランス等を精査する。 (2) 適正な予算要求事務を遂行する。
目標達成に向けた取組内容など	(1) 事務事業の実施状況等の検証 ① 実施状況や成果を検証するとともに、収支バランス等の精査を行う。 (2) 予算要求事務の遂行 ① 上記の検証を踏まえて、適正な人件費や事務事業費を積算する(9月)。

2 令和8年度を取組状況

実工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	I-2 事務事業の見直し (a 財源確保の強化)				
取組項目	③ その他の財源確保				
取組内容	ホームページやしゃきょうだより等へ企業等の広告掲載を募ることにより、広告収入の確保に努めます。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	要綱(案)作成	継続的な検証・協議			
達成目標	-----				

1 令和8年度を取組内容と達成目標

達成目標	広告収入の確保のため、広告掲載要綱を策定する。
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 先進社協の事例調査             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広告掲載を先進的に実施している他市町村社協の調査を実施する(11月、12月)</li> </ul> </li> <li>② 当該調査結果の取りまとめ             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 先進事例を踏まえて広告掲載要綱を策定する(1月、2月)。</li> </ul> </li> </ul>

2 令和8年度を取組状況

実工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	I-2 事務事業の見直し (b 人材と組織体制の整備)				
取組項目	① 職員採用・配置計画の策定				
取組内容	組織を維持するにあたり、退職予定者や新規事業の展開を見据え、職員の定数管理を踏まえた長期的な職員採用・配置計画を策定します。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	職員採用配置計画案を作成	検証と見直し			
達成目標	-----				

1 令和8年度を取組内容と達成目標

達成目標	職員採用・配置計画を策定する。 当該計画に沿って令和9年度新規職員を採用する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>① 採用事務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員採用試験の実施に向けた事務開始（5月）</li> <li>・新規職員採用について理事会で報告（6月）</li> <li>・受付事務要領に基づく職員説明（8月）</li> </ul> <p>② 周知・募集</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉人材センター求人登録（7月）</li> <li>・ハローワーク求人登録（7月）</li> <li>・社協ホームページ、龍ヶ崎市ホームページ求人掲載（7月）</li> <li>・職員採用試験受付開始（8月）</li> </ul> <p>③ 採用試験の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員採用一次試験（9月下旬）</li> <li>・職員採用二次試験（10月下旬）</li> </ul>

2 令和8年度を取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	I-2 事務事業の見直し (b 人材と組織体制の整備)				
取組項目	② 職員の資質向上				
取組内容	外部研修を積極的に活用し、知識や技能の習得に努めます。研修受講後に、内部での研修会や報告会を実施することで、組織全体でのレベルアップにつなげます。 また、龍ヶ崎市及び外郭団体との相互人事交流の実施により、職員の資質向上を図るとともに、外郭団体間で共通する事務の一元化による経営の効率化を検討します。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	継続的に研修を実施・相互人事交流による資質向上				
達成目標	-----				

1 令和8年度を取組内容と達成目標

達成目標	外部研修を積極的に受講し、職員のスキルを向上させる。
目標達成に向けた取組内容など	<p>① 積極的な研修受講</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オンライン研修も含め、スキルアップに繋がる研修を積極的かつ計画的に受講する。</li> <li>・業務に関する研修や外部団体による研修など、知識技能の習得を推奨する。</li> </ul> <p>② 職員全体へのフィードバック</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員会議等を活用して、必要な情報を職員全体で共有する。</li> </ul>

2 令和8年度を取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	I-2 事務事業の見直し (b 人材と組織体制の整備)				
取組項目	③ 職員間の情報共有				
取組内容	情報共有や懸案事項の協議を定期的に行い、組織力の向上を図ります。 また、全職員が共通の理解のもと業務に携われるよう、情報の発信や閲覧が容易に行える新システムの導入を検討し、DX化を推進します。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	定例会議を毎月開催				
達成目標	-----				

1 令和8年度の実施内容と達成目標

達成目標	(1) 定例会議の継続的な実施等により職員間の情報共有に努め、組織力の向上を推進する。 (2) 情報共有におけるシステムの導入状況を調査し報告書をまとめる。
目標達成に向けた取組内容など	<p>① 定例会議の場やグループウェアの効果的な活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員会議を毎月開催し、懸案事項を協議する。</li> <li>・理事会等に出席しない職員への情報共有ツールとしてグループウェアを活用する。</li> </ul> <p>② 新システムの導入に向けた研究</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全職員が容易に扱える新システムについて、他市町村社協のシステム導入状況を調査する(9月~10月)。</li> </ul>

2 令和8年度の実施状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	I-2 事務事業の見直し (b 人材と組織体制の整備)				
取組項目	④ 障がい者福祉の事業方針の選定				
取組内容	法制度の改正や民間事業所の情勢を見定めることにより、障害福祉サービス事業所や障がい者自立化支援事業について、規模や内容の変更を検討し、より効率的、効果的な事業展開を行います。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	指定事業内容の検討				
達成目標	-----				

1 令和8年度取組内容と達成目標

達成目標	(1) 当法人内各障害福祉サービス事業所の協働による協議の場を効果的に運用する。 (2) 福祉の店における宅配サービス事業を充実させる。
目標達成に向けた取組内容など	(1) 事業所運営に関する諸課題の検討及び運営へのフィードバック ① 支援場面のケース検討会を定期開催（月1回程度）し、統一的な支援方針（環境調整・予防的支援）の共有を図る。 ② 定期的なモニタリング（3～6か月ごと）と利用者満足度調査からニーズを把握する。 ③ 法改正・通知情報の担当者を決め、定期的な内部共有（ミーティング等）を実施する。 ④ 利用率・加算取得状況・収支の見える化（毎月の数値管理）を職員間で共有する。 (2) 宅配サービス事業（福祉の店）の充実 ① 各拠点の売り上げなどを参考に移動販売の拠点見直しを検討する。

2 令和8年度取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	Ⅱ-1 地域活動支援の強化				
取組項目	① 生活支援コーディネーターの活動の推進				
取組内容	「地域活動の推進」、「居場所づくりの推進」、「社会資源の充実」に向けた支援を強化します。 地域コミュニティごとの生活支援コーディネーター間での情報交換を密にするとともに、定期的にミーティングを実施し、コーディネート力の向上を図ります。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	取組実施と検証				
達成目標	-----				

1 令和8年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	<p>(1) 生活支援コーディネーターとして第2層協議体の運営、居場所づくり（サロン）の支援、地域の福祉活動の支援に取り組む。</p> <p>(2) 生活支援コーディネーターとしての取組指針を共有し、活動の平準化を推進する。</p>
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 第2層協議体の運営、居場所づくり（サロン）の支援等</p> <p>① 第2層協議体の運営として、地域コミュニティ協議会の福祉委員会や住民自治組織連絡会等の会合に参加し、情報の収集及び発信を行う。</p> <p>② 居場所づくり（サロン）への定期的な訪問により、活動の継続を支援するとともに、新規発掘を行う。</p> <p>③ 地域の福祉事業の実施について地域資源の情報提供やコーディネート等により支援する。</p> <p>④ 居場所づくり（サロン）の推進と活動継続に向け、サロン参加者同士の交流会及びリーダー研修会を開催する。</p> <p>(2) 取組指針の共有、活動の平準化</p> <p>① これまでの1地区1人担当制から、今年度は13地区を5つの中学校区に分け、中学校区ごとに複数人（2～3人）の生活支援コーディネーターを配置したチーム制を導入する。</p> <p>② チーム内での円滑な情報共有と連携を目的に、定期的なミーティングやミニ勉強「福祉の豆知識」、SC定例会（年4回）を開催する。</p> <p>③ 活動記録について、チーム内で内容を共有する。</p>

2 令和8年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	Ⅱ-1 地域活動支援の強化				
取組項目	② ボランティア活動の活性化				
取組内容	ボランティアが継続して活動できるよう仕組みを構築していきます。とりわけ、次世代を担う若い世代の参加者を増やし定着化を図ります。また、新たな人材確保に努めるため、福祉に関する講座内容を充実させるとともに、市民活動センター等との連携強化を図ります。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	年次毎に計画・実施				
達成目標	-----				

1 令和8年度の取組内容と達成目標

達成目標	(1) 次世代を担う若い参加者を増やし、今後のボランティア活動への参加につなげる。 (2) 新たな人材を確保するための講座を企画・実施し、他機関との連携を強化する。
目標達成に向けた取組内容など	(1) 青少年ボランティアの育成 ① 市内の小中学校や高校と相談しながら、青少年ボランティアスクールのプログラムや日程の調整を図る。広報紙やホームページ、SNS などにより参加者を募集する（6月）。 ② ボランティアスクールの様子をホームページ及び SNS で発信する（7～8月）。 ③ ボランティア活動が継続できるよう、研修や交流の場を設ける。 ④ 本会イベントや地域イベントなどで引き続きボランティアとして参加してもらえるよう情報を発信する。（3月）。 (2) 新たな人材確保（ボランティア入門講座） ① 市民の関心があるテーマを選定し講師に依頼する。 ② 講師と調整しカリキュラムを作成する。 ③ 広報紙やホームページ、SNS などにより参加者を募集する。 ④ アンケート結果を集計し総括するとともに、参加者に地域活動に参加できるよう情報発信を行う。 ⑤ 市民活動センター等の関係機関と情報交換を行い、ニーズを把握する（随時）。

2 令和8年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	Ⅱ-2 災害時の協力体制の強化				
取組項目	① 市内の企業や地域団体等と「顔の見える関係」づくりの推進				
取組内容	災害ボランティアネットワーク連絡会での研修会やセンター立ち上げ訓練等で企業や団体との関係強化を図ります。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	災害ボランティアネットワーク連絡会の連携強化				
達成目標	-----				

1 令和8年度を取組内容と達成目標

達成目標	災害ボランティアネットワーク連絡会の登録団体の顔を合わせる機会を設け連携を強化する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>① 災害ボランティアネットワーク連絡会研修会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会を通してグループワークを行い、参加企業や団体が災害時にできる支援を共有することにより、顔の見える関係を強化する（6月）。</li> </ul> <p>② ふれ愛広場を活用した防災意識の醸成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加企業等に災害ボランティアコーナーに参加してもらい参加者間の交流を図る（10月）。</li> </ul> <p>③ 市合同防災訓練への参加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市合同防災訓練において、災害ボランティアセンターの紹介を行う（11月）。</li> </ul>

2 令和8年度を取組状況

実工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	Ⅱ-2 災害時の協力体制の強化				
取組項目	② 龍ヶ崎市との連携強化				
取組内容	龍ヶ崎市災害ボランティアセンター運営マニュアルに災害ボランティアセンター設置までのフローとチェックシートを整備し、龍ヶ崎市との連携を可視化し体制強化を図ります。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	運営マニュアルの改訂	運営マニュアルの検証			
達成目標	-----				

1 令和8年度取組内容と達成目標

達成目標	災害ボランティアセンターの設置場所や運営方法、市との役割分担などについて協議し、運営マニュアルを改訂する。
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 市所管課（防災安全課）との連携             <ul style="list-style-type: none"> <li>・確認を要する部分を項目化して市と協議し、役割分担などをより明確化する。</li> </ul> </li> <li>② 運営マニュアルのブラッシュアップ             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアセンターの設置フローやチェックシートを作成する。</li> </ul> </li> </ul>

2 令和8年度取組状況

実工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	Ⅱ-3 権利擁護支援体制の強化				
取組項目	① 権利擁護（成年後見制度）の取組				
取組内容	生活に生きづらさを感じている市民一人ひとりが安心して暮らせるよう、龍ヶ崎市をはじめ関係機関との連携を強化し、障がい者を含む権利擁護体制を充実させるため、（仮称）成年後見サポートセンターを開設します。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	開設準備	事業開始			
達成目標	-----				

1 令和8年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	成年後見支援センターの認知度を高めるとともに、センター機能を強化する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>① 認知度向上に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭裁判所や市内の金融機関、ケアマネ会などにチラシを配布し周知に努める（4月）。</li> <li>・民生委員・児童委員の定例会や地域のサロン等からの講演依頼に対応する（随時）。</li> <li>・弁護士などに講師を依頼し市民向け講演会を開催する（12月）。</li> </ul> <p>② 相談機関としての機能強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談に来た来庁者の相談対応ができるようマニュアルを整備する（5月）。</li> <li>・研修等への参加を通して情報収集を行い、職員のスキルアップを目指す（随時）。</li> </ul>

2 令和8年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	Ⅲ-a 指定管理施設の充実 (総合福祉センター)				
取組項目	① 施設の適正管理				
取組内容	利用形態に応じ、各居室等の利便性の向上に努めます。 また、龍ヶ崎市との連携を密にし、定期的な保守点検等を行うことで、施設の機能維持に努めます。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	有効的な活用方法を検討しながら実施				
達成目標	-----				

1 令和8年度を取組内容と達成目標

達成目標	市民の憩いの場、くつろぎの場として広く利用していただくため、施設の適切な保守管理を行うとともに利便性の向上に向けた取組を実施する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>① 魅力ある施設としての環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・四季に合わせた花壇の整備や施設内の装飾を工夫するなど、利用者が快適に利用できるよう環境整備を行う。また、必要に応じて施設運営に資する必要な機器材を設置する。</li> <li>・個人・団体利用者を対象にしたアンケート調査を実施し、利用者ニーズや意見を把握し、必要に応じて改善に取り組む。</li> </ul> <p>② 適切な保守管理と施設運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間スケジュールに基づき、施設機能維持のための保守点検を定期的に行い、異常があった場合には適宜対応する。</li> <li>・市の指定管理施設の所管課（福祉総務課）との定例会議を実施し、施設運営に関する情報の共有や課題の検討を行う。</li> </ul>

2 令和8年度を取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	


重点課題	Ⅲ-a 指定管理施設の充実 (総合福祉センター)				
取組項目	② 交流や参加・体験の機会創出				
取組内容	総合福祉センターの施設を活用し、利用者同士の交流を図るための事業の実施や幅広い年齢層の方々に利用いただく機会を創出していきます。 事業実施にあたっては、関係団体や地域の方々の協力を得ながら、施設を身近に感じてもらえる取組になるよう努めます。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	幅広い層の方が参加される事業の実施				
達成目標	-----				

1 令和8年度取組内容と達成目標

達成目標	施設を有効利用し、幅広い層の来館の機会を創出するとともに、広報活動を通じた施設の認知度を向上させる。
目標達成に向けた取組内容など	<p>① 多目的室等を活用した研修会や講座等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幅広い層の参加者が見込める「運動プログラム」を開催する(通年)。</li> <li>・気軽に参加できる「ニュースポーツ」を体験できるイベントを開催する。</li> <li>・女性高齢者が気軽に参加できる意見交換会を実施し、利用を促進する。</li> <li>・趣味活動の充実が図られる講座を開催する。</li> </ul> <p>② 団体等による居室の利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多目的室や会議室等を団体に貸し出すことにより、各種活動の振興や地域における仲間づくりを支援する。</li> <li>・多くの地域の方々にご利用をいただく健康診断の会場を提供する。</li> </ul> <p>③ 利用者同士の交流を目的としたイベントの創出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長寿会会員を対象にした創作教室を開催する。また、趣味活動として作成した作品をロビーに展示した作品展を開催する(2月～3月)。</li> <li>・利用者同士の交流が図られる季節イベントを開催する(12月)。</li> </ul> <p>④ 広報活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パンフレットやしゃきょうだより、ホームページ、SNSなど様々な媒体を活用した広報活動を行う。また、情報発信にあたっては写真や動画など訴求力のある発信方法を活用する。</li> </ul>

2 令和8年度取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	Ⅲ-b 指定管理施設の充実 (ふるさとふれあい公園)				
取組項目	① 施設の適正管理				
取組内容	利用者が快適な環境の中で充実した活動ができるよう、計画的に剪定作業や草刈り作業などを進め、アトリエやグラウンドなどの環境整備に努めます。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	適切な管理				
達成目標	----- 				

1 令和8年度取組内容と達成目標

達成目標	利用者が快適な環境の中で充実した活動ができるよう、利用者を対象としたアンケート調査を実施し、環境整備に努めます。
目標達成に向けた取組内容など	<p>① 魅力ある施設としての環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者が快適に利用できるよう環境整備を行い、景観の保持や美化を図る。</li> <li>・個人・団体利用者を対象としたアンケート調査を実施し、利用者ニーズや意見を把握し、必要に応じて改善等に取り組む。</li> </ul> <p>② 適切な保守管理と施設運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間スケジュールに基づき、施設機能維持のための保守点検を定期的に行い、異常があった場合には適宜対応する。</li> <li>・市の指定管理施設の所管課（福祉総務課）との定例会議を実施し、施設運営に関する情報の共有や課題の検討を行う。</li> </ul>

2 令和8年度取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	Ⅲ-b 指定管理施設の充実 (ふるさとふれあい公園)				
取組項目	② 交流や参加・体験の機会創出				
取組内容	ふるさとふれあい公園の施設を活用し、健康促進や利用者同士の交流を図るための参加・体験型などの事業を実施することで、幅広い層の方々の利用を促進していきます。 事業実施にあたっては、関係団体や地域の方々の協力を得ながら、参加者が自然に親しみ、施設の魅力を感じてもらえるような取組になるよう努めます。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	交流等の事業の実施				
達成目標	-----				

1 令和8年度を取組内容と達成目標

達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 地域の団体や住民の協力を得て、交流、参加体験型の事業を実施する。</li> <li>(2) 交流の促進や来園のきっかけとなる行事・講座等を開催する。</li> </ul>
目標達成に向けた取組内容など	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 夏休みの思い出作りや施設機能の有効活用を目的とした創作活動の体験             <ul style="list-style-type: none"> <li>① 親子陶芸教室 (7月)</li> <li>② 親子絵画教室 (8月)</li> <li>③ 陶芸絵付け体験教室 (2月)</li> </ul> </li> <li>(2) 相互理解に基づく共生の地域づくりの啓発             <ul style="list-style-type: none"> <li>① ふれ愛広場に併せて障がいの有無に関わらず参加できるパラスポーツ体験を開催する (10月)。</li> <li>② グラウンドゴルフ・ディスクゴルフの体験交流会を開催する (10月)。</li> <li>③ 自然観察イベント等を開催し、地域での暮らしの充実を図る (1～2月)。</li> <li>④ アトリエを利用する各クラブ会員が集まる利用者交流会を開催する (12月)。</li> </ul> </li> </ul>

2 令和8年度を取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	IV-a 障害福祉サービス事業所の健全な経営 (ひまわり園)				
取組項目	① 一人ひとりに合わせた社会経験(体験)の機会充実				
取組内容	地域社会の中で充実した生活が送れるよう、利用者一人ひとりの個性や特性に応じた支援目標を設定し、日常生活で必要となる動作訓練や野外での体験学習などを通じて社会適応能力の向上に努めます。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	活動の実践				
達成目標	-----				

1 令和8年度取組内容と達成目標

達成目標	(1) 一人ひとりの特性に合わせた個別支援計画を作成する。 (2) 社会の中で生活できるよう、様々な体験活動を実施する。 (3) 継続的に就労が続けられるよう、様々な実習内容を提供する。
目標達成に向けた取組内容など	(1) 特性に合わせた個別支援計画の作成 ① 毎月、職員会議を行い、利用者一人ひとりの支援内容を検討し、個別支援計画等に盛り込むとともに職員が支援内容の情報を共有することで共通した支援を行う。 (2) 社会経験となる体験活動の実施 ① 自立した生活を送れるよう買い物や公共施設等を使用した野外学習等を実施する。 ② ふれ愛広場等のイベントを父母会とともに行うことで、親子体験及び親同士の横のつながりを深め、利用者や保護者の心の安定につなげる。 (3) 就労継続に向けた取組 ① 就労継続の支援としてこれまでの作業を継続的に行うとともに、企業と協力し新規の実習機会を増やす。

2 令和8年度取組状況

実工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	IV-a 障害福祉サービス事業所の健全な経営 (ひまわり園)				
取組項目	② 適切な人員配置によるサービスの提供				
取組内容	利用者の障がいが多様化してきていることを踏まえ、専門的な資格取得や研修を受講することにより、職員のスキル向上に努めていきます。 また、市内近郊にある民間事業所の動向の調査、把握に努め、利用状況に応じてより効率的、効果的な運営が行えるよう、サービス内容の変更や一部業務の外部委託による業務形態の見直しに努めます。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	職員のスキル向上・業務形態の見直し				
達成目標	-----				

1 令和8年度を取組内容と達成目標

達成目標	(1) 当施設の特徴を生かしながら、新規受入れや継続的な利用者支援を実施する。 (2) 障がいの多様化に対応できるよう専門的な研修を受講し資格を取得する。 体制加算等に基づく安定的な経営を推進する。 (3) 利用者に対する支援の方向性について職員間で共有する。
目標達成に向けた取組内容など	(1) 特徴を生かした事業所運営 ① 特別支援学校や特定相談支援事業所等に対し、当施設の特徴や強みをわかりやすい形で情報提供をすることにより新たな利用者を獲得する。 ② 介護者研修会を開催し、利用者の父母にも現行の利用サービスなどを知っていただき、今後も安心して利用者や介護者が過ごすことができるよう支援をしていく。 (2) 連携体制づくりと職員のスキルアップ ① 他事業所やグループホームを利用している利用者の支援の仕方、生活状況などの情報共有ができるよう毎月ミニカンファレンスを行う。 ② 重度障がい者に対し手厚いサービスを行えるよう他事業所の見学や、強度行動障害支援研修等に参加し職員のスキルアップを図る。 (3) 利用者の生活環境等を含めた実情把握 ① 利用者ひとり一人の生活環境や身体状況を鑑み、将来的な支援のあり方を検証する。

2 令和8年度を取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	IV-b 障害福祉サービス事業所の健全な経営 (あざみ)				
取組項目	① 一人ひとりに合わせた身体機能回復訓練の充実				
取組内容	身体機能の回復や維持を目的に、通所によるリハビリテーション支援を希望する先天性または後天的により身体に障がいのある方に対し、専門職が作成するリハビリメニューなどを継続して提供できる事業所として利便性を高めていきます。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	活動の実践				
達成目標	-----				

1 令和8年度の実組内容と達成目標

達成目標	趣味や興味に応じた活動の固定化やマンネリ化を防ぎ、個々のニーズや機能回復段階に応じたプログラムの充実と消極的な利用者へのアプローチ方法の工夫や、成功体験を積み重ねられるような支援の個別化を推進する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>① プログラムの充実や支援方法の工夫によるマンネリ化防止</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者ごとに「興味・得意なこと・苦手なこと」を整理した個別活動シートを作成し、それに基づいて活動内容や難易度を調整する。</li> <li>・参加に消極的な利用者に対しては、短時間参加や見学から始める段階的な関わり、職員とのマンツーマン対応、好きな要素(色・音楽・キャラクター等)を取り入れた導入支援を行う。</li> <li>・活動後に簡単な振り返り(表情・発言・参加状況の記録)を行い、職員間で共有することで、次の支援内容に反映させる。</li> <li>・定期的に活動内容の評価・見直しの機会(ミーティング等)を設け、マンネリ化の防止と支援の質の向上につなげる。</li> </ul> <p>② 成功体験を積み重ねられるような支援の個別化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作業工程を細分化し、「できたこと」をその都度評価・言語化するほか、作品の掲示や発表の機会を設けて達成感を可視化する。</li> </ul>

2 令和8年度の実組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具 体 の 活 動 実 績 及 び 成 果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	IV-b 障害福祉サービス事業所の健全な経営 (あざみ)				
取組項目	② 適切な人員配置によるサービスの提供				
取組内容	利用者の障がいの程度が重度化してきていることを踏まえ、適切な職員の人員配置をするとともに、より多様な障がいに対応していくため、行動障害者支援や高次脳機能障害者支援など職員は専門的な資格の取得に努めます。				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	安定したサービスの提供				
達成目標	-----				

1 令和8年度を取組内容と達成目標

達成目標	利用者の重度化に対応できる適切な人員配置を行い安全かつ安定した支援体制を確立する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>① 職員の専門的支援力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高次脳機能障がい、精神障がい等の多様な障がい特性に対応できる職員個々の専門的支援力の向上を図る。</li> </ul> <p>② 職員間における支援の質の均一化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の専門資格取得や研修参加を促進し、今後の根拠に基づいた支援の実践につなげる。</li> <li>・随時ミーティングを開催し、個々の障がい特性に応じた支援方法の標準化と共有を進める。</li> </ul>

2 令和8年度を取組状況

実工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

重点課題	IV-c 障害福祉サービス事業所の健全な経営 (特定相談支援事業所)				
取組項目	① 関係機関をはじめ法人内の連携の強化				
取組内容	<p>市内近郊に相談支援事業所が増加傾向にある中で、引き続き、支援を実施すべき対象者を龍ヶ崎市と相談、協議していきながら、より支援困難な状況にある要支援者を受け入れていきます。</p> <p>専門性や公共性の高い法人として、権利擁護に関わる担当者等と連携を図り、利用者に適切な支援プランの作成に努めていきます。</p>				
年次プラン	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	法人内での連携体制の実現				
達成目標	-----				

1 令和8年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	支援関係機関との実効性の高い連携体制の構築を図るため、情報共有の迅速性と役割分担を明確化する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>① 支援関係機関との連携体制構築</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・担当国会議や ICT 活用により情報共有を迅速化し、役割分担を明確化する。</li> <li>・定期的な研修や資格取得、事例検討を通じて、職員の専門性の向上と負担軽減を図る。</li> <li>・権利擁護に関する担当職員との情報共有により、支援プランの統一を図る。</li> </ul>

2 令和8年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

(公社) 龍ヶ崎市シルバー人材センター

# 中長期計画進行管理シート

(令和7年度実績)

戦略目標	1 会員の拡大				
取組項目	① 入会しやすい環境づくり (Web 入会導入等)				
取組内容	Web を活用した入会説明会を導入し、入会しやすい環境づくりに取り組むとともに、既存の入会説明会における曜日や、時間、回数等の実績を調査し、より入会しやすい環境づくりに努めます。				
年次プラン	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	実施				
達成目標	-----				

### 1 令和7年度の取組内容と達成目標

達成目標	広報誌等を通じて Web 入会説明会の認知度を向上させ、より多くの入会機会を提供する。
目標達成に向けた取り組み内容など	<p>(1) Web 入会説明会の推進 入会希望者に対して、Web 入会説明会への参加を促す。</p> <p>(2) 定期入会説明会の改善 開催曜日や開催数等について検討し、より多くの方が参加しやすい環境の整備を進める。</p>

### 2 令和7年度の実施状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	Web 入会システムの運用により在宅での入会ルートを確立するとともに、説明会の定員拡大を図った。今後はさらなる利用者増に向け、Web システムの認知度向上と利用促進が課題である。			
具体の活動実績及び成果	<p>(1) Web 入会説明会の推進 (Web 入会システムの新規運用開始と入会率 100%の達成) 令和6年度より、時間や場所を選ばない「Web 入会システム」を導入し、入会プロセスの利便性を大幅に向上させた。 本年度は3名が同システムを利用し、その全員 (100%) が入会に至るという極めて高い成約率を記録。新たな入会窓口として、希望者を確実に取り込む有効な手段であることを実証した。</p> <p>(2) 定期入会説明会の改善 (説明会受入体制の強化 (定員 60%増) による入会促進) 入会者数の減少傾向を打破するため、事務所移転に合わせ、説明会開催1回あたりの定員を5名から8名へ拡大 (1.6倍) した。 これにより、1件あたりの集客効率を高め、潜在的な入会希望者を漏らさず受け入れる体制へと改善した。</p>			
目標到達度	目標達成	到達度	---	% 入会しやすい環境づくり

戦略目標	1 会員の拡大				
取組項目	② 女性会員の入会促進				
取組内容	多くの女性会員が、センター運営に参画する必要があり、女性会員交流会・女性向けの講習会、更に、女性会員限定の入会説明会を開催して、女性の入会を促進します。				
年次プラン	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	実施				→
達成目標	-----				

### 1 令和7年度を取組内容と達成目標

達成目標	女性限定入会説明会及び新規シルバー女性向けセミナーの開催を継続していくほか、女性会員交流会・講習会を開催する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 女性限定入会説明会の開催 新規会員に好評で、入会率も高い女性会員の体験談等をメニューにした女性限定入会説明会を開催する。</p> <p>(2) 当センター独自の「新規シルバー女性向けセミナー」を開催する。 より多くの参加者を確保するため、女性が興味を示すような催しを委員会で協議し開催する。</p> <p>(3) 女性会員向け交流会・講習会の実施 女性会員間の交流の場を確保するため、委員会で協議し多くの女性会員が参加できる交流会または講習会を開催する。</p>

### 2 令和7年度を取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題					
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	<p>女性限定の説明会やパン作り交流会の開催により新規入会と会員相互の親睦を図ったが、依然として参加者数の伸び悩みが課題である。今後は女性が興味を抱く企画の多様化や広報の強化を図り、入会者の更なる拡大とセンター運営への参画を促進する必要がある。</p>					
具体の活動実績及び成果	<p>(1) 女性限定入会説明会の開催（女性限定入会説明会の開催による新規会員獲得） 8月22日に「女性限定入会説明会」を開催。 丁寧な活動説明により、新たに1名の入会へと繋げた。</p> <p>(2) 当センター独自の「新規シルバー女性向けセミナー」を開催 （独自セミナーを通じた女性会員の掘り起こし） 当センター独自の「新規シルバー女性向けセミナー」を12月2日に開催。 ターゲットを絞った訴求の結果、新たに3名が仲間に加わる成果を得た。</p> <p>(3) 女性会員向け交流会・講習会の実施（女性会員の定着と親睦を目的とした交流会の実施） 2月19日に「野菜ロールパン作り」を開催。 8名の参加者が集まり、調理を通じて会員相互の親和性を高める有意義な機会となった。</p>					
目標到達度	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="background-color: #cccccc;">目標達成</td> <td>到達度</td> <td>---</td> <td>%</td> <td>女性会員の入会促進</td> </tr> </table>	目標達成	到達度	---	%	女性会員の入会促進
目標達成	到達度	---	%	女性会員の入会促進		

戦略目標	1 会員の拡大				
取組項目	③ 退会抑止のための取組み強化				
取組内容	会員の目的である就業以外の場における会員間の交流もセンターの魅力のひとつであるため、サークル活動、ボランティア活動、健康増進活動等を充実させることにより、会員の居場所づくりにも努め、退会抑制を図ります。				
年次プラン	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	実施				
達成目標	-----				

1 令和7年度取組内容と達成目標

達成目標	センターの魅力向上を図るため、会員の興味のある講習会等を開催し、退会抑制を図るとともにボランティア活動やサークル活動を支援し会員の生きがいづくりの醸成を図る。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 会員講習会の開催 昨年度実施した会員アンケートの結果を踏まえて会員講習会を開催する。</p> <p>(2) 会員の運動などを通じた健康づくり支援 既存のウォーキング会、ゴルフ会、手芸サークル、音読会活動について会員への開催通知等の支援を継続していく。</p> <p>(3) ボランティア活動の実施 清掃美化活動を年2回程度実施する。</p>

2 令和7年度取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題				
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	アンケートに基づく講習会やサークル活動により会員の居場所づくりを順調に推進したが、今後は参加者の固定化解消と退会抑制効果の検証が課題である。				
具体の活動実績及び成果	<p>(1) 会員講習会の開催 アンケートの結果、健康に関する内容への要望が多かったため、定期総会では「熱中症講演会」を、地域班懇談会では「認知症・フレイル予防講座」や「シルバーリハビリ体操講座」を開催した。</p> <p>(2) 会員の運動などを通じた健康づくり支援 ウォーキング会を1回実施し、12名の参加者が龍ヶ岡公園付近の散策を楽しんだ。ゴルフ会はコンペを計3回開催し、毎回10名を超える会員が参加。競技を通じて会員相互の交流を深めた。手芸サークルは毎月第2・第4日曜日に活動し、制作した作品はワークシェア開催時やイベント等で販売した。音読会は毎月第1木曜日に活動。会員間の交流に加え、脳の活性化を促すことで認知症予防にも繋がっている。</p> <p>(3) ボランティア活動の実施 10月28日に龍ヶ崎市駅東口駅前広場の美化活動を実施し、24名の会員が参加した。また、12月3日には佐貫中央駐輪場の清掃美化活動を行い、26名が参加した。</p>				
目標到達度	目標達成	到達度	---	%	退会抑止のための取組み強化

戦略目標	1 会員の拡大				
取組項目	④ 積極的な周知・広報活動の実施				
取組内容	シルバー人材センターの活動等を広く市民に周知するため、龍ヶ崎市の理解と協力を得て、市広報紙を通じた事業紹介記事を定期的に掲載するとともに、市内のイベントにおけるPR活動やコミュニティセンター等公共施設へのリーフレット設置を実施します。				
年次プラン	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	実施				
達成目標	-----				

### 1 令和7年度を取組内容と達成目標

達成目標	ホームページの積極的な活用、会報誌及び市民向け「シルバーだより」の発行、市広報紙「りゅうほー」への掲載、商工会主催イベントへの参加等を通して会員の拡大を図る。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) ホームページの活用 当センターの目的や理念、事業内容を掲載するとともに、会報及び会員活動状況等を定期的に更新し、周知する。</p> <p>(2) 会報及び市民向け「シルバーだより」の発行 年2回発行している「会報りゅう〜」が、会員にとって一番身近なセンター事業の取組状況を把握する情報手段であるため、会員が主体となって継続して発行する。さらに、市民向け「シルバーだより」の発行も継続して行う。</p> <p>(3) 普及啓発促進月間 10月がシルバー人材センターの普及啓発強化月間となっているため、大型SCや各種イベント会場でPR活動を行い、事業活動等の周知を図る。 商工会主催のいがっぺ市に参加しPRを行う。</p> <p>(4) 市広報紙「りゅうほー」等を活用した周知活動 市民への情報伝達手段として活用されている「りゅうほー」へのセンター事業紹介や会員募集等記事を掲載することで就業機会や会員の確保につなげる。</p>

### 2 令和7年度を取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題				
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	市広報紙への掲載や全世帯へのチラシ配布、イベントでの啓発活動を計画通り実施し周知に努めたが、今後は広報の効果検証を深め、会員増に直結するより効率的な周知手法の検討が課題である。				
具体の活動実績及び成果	<p>(1) ホームページの活用（デジタル媒体での迅速な情報公開） ホームページを通じて会報や会員活動を年間16回にわたり発信し、情報の透明性とリアルタイムな周知を強化した。</p> <p>(2) 会報及び市民向け「シルバーだより」の発行（紙媒体による確実な周知） 会員向け会報（年2回）および市内全世帯向け「シルバーだより」を発行・配布し、幅広い層へ活動内容を浸透させた。</p> <p>(3) 普及啓発促進月間（対面および拠点での集中啓発） 10月の普及啓発促進月間に合わせ、各種イベントでの物品配布や公共施設へのチラシ設置を展開。「いがっぺ市」にも参加し、直接的な対話を通じて組織の認知度向上と利用者増を推進した。</p> <p>(4) 市広報紙「りゅうほー」等を活用した周知活動（ターゲットを絞った戦略的広報） 市広報紙を活用し、女性層をターゲットとした入会説明会の告知などを計3回実施。 ニーズに応じた情報発信により、会員層の多様化と拡大を図った。</p>				
目標到達度	目標達成	到達度	---	%	積極的な周知・広報活動の実施

戦略目標	2 就業機会の確保				
取組項目	① 積極的な就業機会の確保				
取組内容	会員のニーズに対応できる就業開拓に取り組み、高齢会員の就業先の確保や未就業会員も含めた就業相談を随時行います。また、地域で事業活動を行う商工業者の集まりである商工会や地域企業等に対し、積極的に PR を行い事業の拡大を図ります。さらに、スマホ等を活用した Web 受注システムの導入について検討します。				
年次プラン	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	実施				
達成目標	-----				

### 1 令和7年度の取組内容と達成目標

達成目標	事業所等への訪問や商工会への PR、市との協議を重ね公共事業の受注拡大を獲得し、就業拡大に努める。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 企業等の訪問 大型 SC、中小企業、個人商店への訪問をし、新規就業先の獲得に努める。 商工会と連携して事業所への PR 活動や各種イベントに参加し新規受注の獲得に努める。</p> <p>(2) 公共団体からの受注拡大 龍ヶ崎市シルバー人材センター協議会を年4回開催し、公共事業の受注拡大について協議を進める。役員等による市長、議長、県議会議員への支援要請活動を拡充し実施する。</p> <p>(3) 介護予防・日常生活支援総合事業 市地域包括支援センターと連携を図り、介護予防・日常生活支援総合事業を引き続き実施し、この事業に従事できる人材の育成に努め、女性会員の就業拡大を目指す。 また、産前産後家事等支援事業に積極的に取り組み受注拡大を目指す。</p>

### 2 令和7年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	市内企業への重点訪問や行政への支援要請により受注拡大と女性の就業機会確保を概ね順調に進めているが、今後は増大するニーズに対応できる人材の育成・確保と Web 受注システム導入による業務効率化が課題である。			
具体の活動実績及び成果	<p>(1) 企業等の訪問（企業等への就業開拓） 就業推進委員と職員の4班体制で市内93社を重点訪問し、チラシ配布等を通じた就業機会の開拓と事業周知を徹底した。また、地域イベント参画により潜在的なニーズの掘り起こしに努めた。</p> <p>(2) 公共団体からの受注拡大 市長・議長・県議への要望書提出を通じ、事業への理解深化と更なる支援体制の構築を要請した。また、協議会の定期開催（年5回）により、市当局との密接な情報共有と連携強化を継続している。</p> <p>(3) 介護予防・日常生活支援総合事業 支援員は前年比2名増（21名）と体制を拡充し、安定的な就業を維持した。産前産後家事等支援事業は、受託増に伴い受注金額が97,152円（前年比約11倍）に伸長するなど、着実な実績確保に至った。</p> <p>Web 受注システムの導入については、利便性向上と効率化の観点から引き続き検討を行う。</p>			
目標到達度	目標達成	到達度	--- %	積極的な就業機会の確保

戦略目標	2 就業機会の確保				
取組項目	② 労働者派遣事業の拡大				
取組内容	公共事業の受注拡大を図るため、受注体制の強化を図り、新たな受注への働きかけを行います。特に、派遣事業の拡大について、龍ヶ崎市からの新たな受注に向けての取組みも強化します。				
年次プラン	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	実施				
達成目標	-----				

### 1 令和7年度の取組内容と達成目標

達成目標	公共機関及び企業に対し要望活動を行い派遣事業への理解を求める。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 労働者派遣事業の拡大 公共事業の受注拡大のため、役員等による市への要望活動を実施する。 シルバー人材センター協議会において、新規受注の掘り起こしについて協議する。 民間企業に対しては、企業訪問等を通じて新規受注を目指す。</p>

### 2 令和7年度の実施状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題				
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	市長への直接要望や地域企業 93 社への集中訪問により概ね順調に受注基盤の強化が進んでいるが、今後はこれら開拓した潜在ニーズを具体的な契約締結へ繋げるための成約率向上と、派遣会員の確保が課題である。				
具体の活動実績及び成果	<p>(1) 労働者派遣事業の拡大 財政基盤の確立に向けたトップマネジメントの実施 9月29日、理事長および各委員長による龍ヶ崎市長・議長への直接要望を実施。事業実績に基づき、次期以降の更なる支援・協力体制の構築を要請し、官民連携の深化を図った。</p> <p>戦略的な関係構築による事業安定化の推進 シルバー人材センター協議会を年間5回（4・7・10・12・1月）継続開催。 市当局に対し、受注状況の透明化と実績報告を徹底することで、公共事業受注の最大化および市補助金の安定的確保に向けた合意形成を強固にした。</p> <p>組織一丸となったアウトリーチ型就業開拓の完遂 11月下旬より、就業推進委員と職員による4班体制での集中訪問を実施。地域企業 93 社に対し直接アプローチを行い、潜在的な派遣ニーズの掘り起こしとセンターの認知度向上を強力に推進した。</p>				
目標到達度	目標達成	到達度	---	%	労働者派遣事業の拡大

戦略目標	2 就業機会の確保				
取組項目	③ 独自事業の推進				
取組内容	会員のニーズを踏まえ、創意工夫による企画、地域特性を活かした独自事業の創出を検討します。				
年次プラン	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	実施				
達成目標	-----				

### 1 令和7年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	独自事業化した手芸サークル「レインボー」のさらなる発展を目標に継続して活動を支援する。
目標達成に向けた取組内容など	(1) 独自事業のイベント出店についての支援 商工会等が主催するイベントへ出店する際には、手芸作品の運搬等を職員が支援する。

### 2 令和7年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	地域イベントへの計4回出店や定期活動を通じ、延べ42名が参加する継続性の高い運営体制を構築したが、今後のさらなる販路拡大に向けては、事務局によるバックアップ体制の継続的な維持と会員の主体的な運営能力の向上が課題である。			
具体の活動実績及び成果	(1) 独自事業のイベント出店についての支援（独自事業の伸長と販路拡大の推進）  従来の手芸サークルを独自事業へと発展させ、事業継続性の高い運営体制を構築した。毎月2回の定期活動を通じ、製品クオリティの維持・向上を図るとともに、「まいんバザール」や「いがっぺ市」等の地域イベントへ計4回出店。  出店に際しては、商工会等の外部団体との連携を深めるとともに、職員による資機材・作品の運搬支援等のバックアップ体制を整備することで、高齢会員が安心して販売活動に専念できる環境を構築した。 延べ42名の会員参加による「ワークシェアモデル」の実践を通じて、会員の就業機会の創出と地域社会への貢献を強力に推進した。			
目標到達度	目標達成	到達度	--- %	独自事業の推進

戦略目標	3 安全・適正就業の徹底				
取組項目	① ワークシェアリング等による就業機会の均等化				
取組内容	関係法令及び「適正就業ガイドライン」に基づき請負・委任、派遣業務を適切に契約し遂行するとともにワークシェアリングを通して、継続的な就業についても、規程に基づいた運用を着実にまいります。併せて、今後施行されるいわゆるフリーランス法に対応する包括的な契約について、適切に取り組みます。				
年次プラン	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	実施				
達成目標	-----				

### 1 令和7年度を取組内容と達成目標

達成目標	公平な就業機会の確保と未就業会員・新会員への仕事の提供を推進する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) ワークシェアリングの実施 公平な就業機会の確保に向けて年2回のワークシェアリングを実施し、未就業会員や新会員への仕事の提供をするとともに、就業意思の確認や就業率の向上に取り組む。ワークシェア参加率平均80%を目標とし、参加率向上のための取り組みを検討する。</p> <p>(2) 公平な就業機会の確保 「継続就業に関する基準」を適正に運用し、会員の公平な就業機会の確保に努める。新規入会者に対して、入会時面談を実施することで、会員の希望を把握し、早期就業につなげる。</p>

### 2 令和7年度を取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	ワークシェアリングを年2回実施し高い参加率を維持することで円滑な機会提供に努めたが、目標とする参加率80%には届いておらず、さらなる参加率向上に向けた具体的な改善策の検討が課題である。			
具体の活動実績及び成果	<p>(1) ワークシェアリングの実施 会員の公平な就業機会を推進するため、就業継続希望者を対象としたワークシェアリングを年2回実施した。 4月～9月期は272名(男188名/女84名)で参加率68.2%、10月～3月期は279名(男201名/女78名)で参加率は71.5%と、いずれも高い参加率で、就業継続を希望する会員への円滑な機会提供に努めた。</p> <p>(2) 公平な就業機会の確保 新規入会者を対象とした入会時面談を実施し、会員の希望条件を詳細に把握することで、早期就業の実現につなげた。</p>			
目標到達度	目標達成	到達度	--- %	ワークシェアリング等による就業機会の均等化

<b>戦略目標</b>	<b>3 安全就業・適正就業の徹底</b>				
<b>取組項目</b>	<b>② 安全教育・指導、研修会、講習会の強化</b>				
<b>取組内容</b>	就業における事故・怪我の防止のための研修会や安全講習会を開催し、安全意識の啓発を図ります。また、会員の健康管理のため、熱中症対策やインフルエンザなどの流行病への注意喚起を行い、事故防止に努めます。				
<b>年次プラン</b>	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	実施				
<b>達成目標</b>	-----				

1 令和7年度 of 取組内容と達成目標

<b>達成目標</b>	安全等講習会では、安全就業に対する意識の高揚を図り、技能講習会では、即応できる体制づくりに努める。
<b>目標達成に向けた取組内容など</b>	<p>(1) 各種研修会への参加 安全適正就業等に関する知識向上を図るため、茨城県シルバー人材センター連合会が主催する各種研修会等に積極的に参加する。</p> <p>(2) 技能講習会の開催 後継者育成が課題となるため、剪定・草刈・障子襖の技能講習会を定期的を開催するとともに、必要に応じて外部講師を招いての技能講習会も開催する。また、就業意欲がある新会員は随時就業現場に赴き、技能講習を受け早期就業を目指す。</p> <p>(3) 安全・安心等講習会の開催 就業中の事故・怪我防止のため技能講習会を開催し、併せて安全に対する講習も行き、安全就業に対する意識の高揚を図る。また、救命救急講習会（AED講習）を開催し、就業先や地域、家庭での万が一に備えた知識の向上を目指す。</p>

2 令和7年度 of 取組状況

<b>実施工程進捗状況</b>	<b>取組状況と事業推進上の課題</b>			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	県連主催の研修会参加や独自の草刈講習会等により安全意識の啓発に努めたが、当初計画の救命救急講習が未実施となるなど、多様なニーズに応えるための講師確保や効果的な開催時期の調整が今後の課題である。			
<b>具体の活動実績及び成果</b>	<p>(1) 各種研修会への参加 7月4日に県シ連主催の「安全就業推進大会」に安全委員3名が参加し、安全就業における他センターの取組みについての事例発表等を学んだ。 3月10日に県シ連主催の「安全就業対策講習会」に職員2名及び就業会員3名が参加し、最新の安全対策や事故防止策について学び、安全就業に活かした。</p> <p>(2) 技能講習会の開催 就業中の事故防止を目的として、2月25日に安全講習と技能講習を組み合わせた草刈研修を実施した。</p> <p>(3) 安全・安心等講習会の開催 会員の安全意識高揚と地域貢献を柱に、講習会を戦略的に実施した。当初計画の救命救急講習は未実施となったが、代替として熱中症対策、防犯、認知症・フレイル予防、シルバーリハビリ体操の各講座を地域班単位等で展開した。これにより、夏季の就業中事故防止のみならず、身体機能維持による転倒防止や防犯意識の向上など、多角的な安全文化の醸成を図った。身近なコミュニティでの開催は会員間の相互見守り意識も高め、健康寿命の延伸と生涯現役を支える組織基盤の強化に繋がる大きな成果を得た。</p>			
<b>目標到達度</b>	目標達成	到達度	--- %	安全教育・指導、研修会、講習会の強化

戦略目標	3 安全就業・適正就業の徹底				
取組項目	③ 各種規定等に基づく安全就業に対する取組みの強化				
取組内容	毎月15日の「安全の日」の更なる周知に努め、平成26年度に策定した「安全就業基準」に基づく安全パトロールを実施し、安全就業・事故防止に努めます。				
年次プラン	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	実施				
達成目標	-----				

1 令和7年度を取組内容と達成目標

達成目標	「安全は全てに優先する」を会員の共通認識として掲げ、安全・適正就業の徹底を図る。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 安全就業の推進 会員の共通認識として「安全は全てに優先する」を掲げ、毎月15日を「安全の日」と定め、会員への周知徹底を図る。 草刈り中の事故を撲滅するため、令和6年に引き続き、草刈り研修会を開催する。</p> <p>(2) 安全就業基準の周知徹底 会員への安全就業基準の周知を行い、安全対策の徹底を図るとともに、発注者（市民等）への周知・徹底を図り理解を得る。</p> <p>(3) 安全パトロールによる指導・点検強化 安全基準に基づき、安全対策委員が定期的に就業現場の巡回パトロールを実施し、安全点検を行い検証する。</p> <p>(4) 適正就業の推進 公益社団法人として、より高いコンプライアンスが求められることから、適正就業に積極的に取り組み、月10日程度、週20時間への対応を強化する。</p>

2 令和7年度を取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 見直しが必要	「安全は全てに優先する」を掲げ、現場巡回や適正就業の指導を徹底し、事故防止と意識向上を図っている。一方で、猛暑対応や草刈り事故の撲滅、適正就業のさらなる浸透が事業推進上の課題である。			
具体の活動実績及び成果	<p>(1) 安全就業の推進 県シ連の安全講習会等に積極的に参加し、最新の知見を現場へ落とし込むとともに、熱中症保険への新規加入や全会員への注意喚起を実施。安全体制の強化とリスク管理の徹底により、安心できる就業環境を確保した。 また、今年度は草刈作業の安全確保を最優先に、刈刃や飛散防止ネットの点検、安全な刃の推奨を実施し、安全意識の向上と事故防止対策を推進した。</p> <p>(2) 安全就業基準の周知徹底 猛暑時の半日就業や受注制限で安全な就業環境を確保し、現場朝礼の徹底と事務局一体となった声かけで「事故ゼロ」を推進した。</p> <p>(3) 安全パトロールによる指導・点検強化 委員会による巡回パトロールを多様な就業現場へ実施し、作業環境の確認と改善指導を行った。</p> <p>(4) 適正就業の推進 会員の就業状況（就業日数）を定期的に確認し、適正就業ガイドラインに基づく適切な範囲内となるよう指導を行った。特に、長時間・高頻度の就業を防ぐため、会員への周知徹底と改善要請に注力した。</p>			
目標到達度	目標達成	到達度	--- %	各種規定等に基づく安全就業に対する取組みの強化

<b>戦略目標</b>	<b>4 組織体制と財政基盤の強化</b>				
<b>取組項目</b>	<b>① 組織運営体制の強化</b>				
<b>取組内容</b>	フリーランス法対応のための包括的契約方式への適切な事務執行のため、必要となる事前見積や電子的契約に適切に対応できる体制の整備を図ります。 また、急激な社会の変化に対応できるよう会議の開催回数を増加するなど意思決定機関である理事会の運営強化を図ります。				
<b>年次プラン</b>	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	実施				
<b>達成目標</b>	-----				

### 1 令和7年度を取組内容と達成目標

<b>達成目標</b>	拡大する業務への対応、多様化する業務処理を担う職員体制を強化し、事務局組織の安定化を図る。
<b>目標達成に向けた取組内容など</b>	<p>(1) 事務局体制の強化 法律や制度改正に伴う業務処理の多様化及び事務量の増加に対応するため、適材かつ適切な人員配置を行い、事務局組織の安定化を図る。</p> <p>(2) 包括的契約への移行準備 令和8年4月に新たな契約方式へ移行を予定しているため、職員に対し、研修会へ積極的に参加させることで情報収集の場を設け、適切な人材育成に繋げる。</p>

### 2 令和7年度を取組状況

<b>実施工程進捗状況</b>	<b>取組状況と事業推進上の課題</b>				
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	研修や規程整備により包括契約移行への準備は概ね順調に進めることができたが、法改正に伴う業務量の増大に対し、限られた人員体制で事務の正確性と迅速性をいかに維持していくかが課題である。				
<b>具体の活動実績及び成果</b>	<p>(1) 事務局体制の強化 法律・制度改正に伴う業務量増加に対し、既存人員の体制を維持しつつ、外部研修（県シ連実務者研修、県南ブロック協議会）や近隣シルバーとの合同勉強会を積極的に実施した。これにより職員の専門性と対応能力が向上し、事務処理の正確性確保と組織の安定・強化を達成した。</p> <p>(2) 包括的契約への移行準備 上記に加え、令和8年度の包括契約移行を見据えた規程整備を完了させ、市役所・民間企業へ新契約書およびインボイス制度対応に関する説明会を実施。新契約方式への円滑な移行に向けた基盤を強固なものとした。</p>				
<b>目標到達度</b>	目標達成	到達度	---	%	組織運営体制の強化

戦略目標	4 組織体制と財政基盤の強化				
取組項目	② 会員活動の拠点づくり				
取組内容	令和7年度以降予定されている事務所の移転について、事務スペースや作業場の確保等執務環境の向上と新たな活動拠点の確保も含め協議を行います。 会員や市民が誰でも気軽に立ち寄り交流できる、地域コミュニティの場も含めた「集いの場」の開設を検討します。				
年次プラン	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	検討				
達成目標	-----				

### 1 令和7年度を取組内容と達成目標

達成目標	令和7年度中に移転することが決定したため、継続して各関係機関と協議を行う。
目標達成に向けた取組内容など	(1) 活動拠点の移転 移転前に市担当課と協議を重ね、事務や十分な作業スペースの確保を図る。 また、円滑に移転を行うために機材等の運搬について、事前に内部協議を行っていく。

### 2 令和7年度を取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題				
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	移転先を管理する市との協議により事務・作業スペースの確保および役割分担の調整を完了し、12月22日に円滑な移転を実現したが、今後は新拠点における「集いの場」の具体化に向けた運営体制の構築が課題である。				
具体の活動実績及び成果	(1) 活動拠点の移転 移転先（地域福祉会館）を管理する市と緊密な協議を重ね、事務・作業スペースの環境整備に関する役割分担を明確化し、管理運営上の調整を完了した。 これらの事前協議と計画的な準備により、12月22日に円滑な移転を実施し、十分な機能を有する新たな活動拠点を確保した。				
目標到達度	目標達成	到達度	---	%	会員活動の拠点づくり

戦略目標	4 組織体制と財政基盤の強化				
取組項目	③ 財政基盤の強化				
取組内容	<p>健全な財政運営を図るため、茨城県シルバー人材センター連合会や全国シルバー人材センター事業協会の施策に積極的に参画するとともに、あらゆる機会を通し国からの交付金拡大に努めます。</p> <p>また、市からの補助金は、事業の拡大と円滑な運営、国からの交付金拡大に繋がるため、市への要請活動等を強化して財源確保に努めます。</p>				
年次プラン	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	実施				
達成目標	-----				

### 1 令和7年度を取組内容と達成目標

達成目標	安定した交付金・補助金を確保するため、要望活動を実施する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 財政基盤の確立</p> <p>公益法人としてコンプライアンス（法令順守）を常に意識し、経費削減等による効率的な財政運営に努める。</p> <p>法人運営における国の交付金や市の補助金は重要な財源であるため、全国シルバー人材センター事業協会や茨城県シルバー人材センター連合会の施策に積極的に参画するなど、あらゆる機会を通し国からの交付金拡大に努めるとともに、市と更なる連携を図り、高齢化対策等への貢献度をより高めることにより、安定した補助金の確保に努める。</p>

### 2 令和7年度を取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	<p>要望活動等を通じ市と連携し財源確保に努めたが、フリーランス法対応やインボイス制度導入に伴う事務負担及び財政負担の増大に対し、安定的かつ適切な補助金等の確保と迅速な意思決定を可能とする組織体制の強化が課題である。</p>			
具体の活動実績及び成果	<p>(1) 財政基盤の確立</p> <p>9月29日に市長・議長・県議会議員に対し事業実績に基づく要望活動を展開したほか、龍ヶ崎市との意見交換を通じて公共事業の受注拡大と市補助金の安定確保を図るとともに、インボイス制度への迅速な対応と関係企業への丁寧な説明により、令和8年4月からの包括契約締結に向けた体制を整備するなど、多角的なアプローチで財政基盤の確立に努めた。</p>			
目標到達度	目標達成	到達度	--- %	財政基盤の強化

戦略目標	4 組織体制と財政基盤の強化				
取組項目	④ デジタル化の推進				
取組内容	デジタル社会の到来を念頭に、デジタル関連の就業機会の確保に加えて、スマートフォンを活用した業務連携や Web 入会システムの導入等デジタル技術を活用した業務の効率化及びフリーランス法への対応のための基盤整備として、体制の整備と会員のデジタルリテラシーの向上に取り組みます。				
年次プラン	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	実施				
達成目標	-----				

### 1 令和7年度を取組内容と達成目標

達成目標	スマートフォン等の電子機器の操作方法に対する、会員の苦手意識の解消を図る。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) スマホ講習会の開催 スマートフォンの操作に慣れていない会員を対象にスマホ講習会を開催するほか、会員からの相談を随時受け付ける。</p> <p>(2) 会員クラウドシステムの導入の徹底 会員が来所した際や入会時の個別面談の際にスマートフォンを所持している会員に対して、システムの導入を促す。(目標導入率 50%)</p>

### 2 令和7年度を取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要	スマホ講習会や窓口での個別勧奨により、会員クラウドシステムの普及を進めた結果、現在スマートフォン所持会員の4割超が導入済みである。導入目標の50%達成に向けては、操作に苦手意識を持つ未利用者への丁寧なサポートが課題である。			
具体の活動実績及び成果	<p>(1) スマホ講習会の開催 スマホの基本操作に不安を持つ会員を対象に、個別のスマホ相談・講習会を開催した。</p> <p>(2) 会員クラウドシステムの導入の徹底 会員クラウドシステムの導入率50%達成に向け、入会面談や来所時、さらにはワークシェアの現場においても、スマートフォン所持会員への個別勧奨を継続的に実施した。 現時点の導入率は、43.4%と前回から同程度の推移となっているが、引き続き、対面での丁寧な周知を徹底することで、利用の定着と未利用者への認知拡大を図る。</p>			
目標到達度	目標未達成	到達度	--- %	会員クラウドシステムの導入目標率(50%)の達成には至らなかった

(公社) 龍ヶ崎市シルバー人材センター

# 中長期計画進行管理シート

(令和8年度取組方針)

戦略目標	1 会員の拡大				
取組項目	① 入会しやすい環境づくり (Web 入会導入等)				
取組内容	Web を活用した入会説明会を導入し、入会しやすい環境づくりに取り組むとともに、既存の入会説明会における曜日や、時間、回数等の実績を調査し、より入会しやすい環境づくりに努めます。				
年次プラン	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	実施				
達成目標	-----				

### 1 令和8年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	Web 入会システムの周知に重点を置き、新規入会者（会員）を獲得する。
目標達成に向けた取り組み内容など	<p>(1) Web 入会説明会の推進 令和6年度のシステム導入以降、本システム利用者の入会率は100%を維持している。今後も高い入会率を維持したまま、さらなる利用者数の拡大を目指し、周知活動を行っていく。</p> <p>(2) 定期入会説明会の改善 これまで毎週木曜日に開催していたが、事務所移転に伴い会場が他団体と共用になったため、他団体の利用状況を調査し、開催曜日の変更を検討する。</p>

### 2 令和8年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

戦略目標	1 会員の拡大				
取組項目	② 女性会員の入会促進				
取組内容	多くの女性会員が、センター運営に参画する必要があり、女性会員交流会・女性向けの講習会、更に、女性会員限定の入会説明会を開催して、女性の入会を促進します。				
年次プラン	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	実施				
達成目標	-----				

### 1 令和8年度 of 取組内容と達成目標

達成目標	女性限定入会説明会及び新規シルバー女性向けセミナーの開催を継続していくほか、女性会員限定の交流会を開催する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 女性限定入会説明会の開催 新規会員に好評で、入会率も高い女性会員の体験談等をメニューにした女性限定入会説明会を開催する。</p> <p>(2) 当センター独自の「新規シルバー女性向けセミナー」を開催する。 より多くの参加者を確保するため、女性が興味を示すような催しを委員会で協議し開催する。</p> <p>(3) 女性会員向け交流会の実施 女性会員間の交流の場を確保するため、委員会で協議し女性会員向けの交流会を開催する。</p>

### 2 令和8年度 of 取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

戦略目標	1 会員の拡大				
取組項目	③ 退会抑止のための取り組み強化				
取組内容	会員の目的である就業以外の場における会員間の交流もセンターの魅力のひとつであるため、サークル活動、ボランティア活動、健康増進活動等を充実させることにより、会員の居場所づくりにも努め、退会抑制を図ります。				
年次プラン	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	実施				
達成目標	-----				

### 1 令和8年度を取組内容と達成目標

達成目標	センターの魅力向上のため、会員の興味のある講習会等を開催し、退会抑制を図るとともにボランティア活動やサークル活動を支援し会員の生きがいづくりを醸成する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 会員講習会の開催 高齢者に重要な知識を取得できる講習会を委員会で協議し開催する。</p> <p>(2) 会員の運動などを通じた健康づくり支援 既存のウォーキング会、ゴルフ会、手芸サークル、音読会活動について会員への開催通知等の支援を継続していく。</p> <p>(3) ボランティア活動の実施 清掃美化活動を年2回程度実施する。</p>

### 2 令和8年度を取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具 体 の 活 動 実 績 及 び 成 果				
目標到達度		到達度	%	

戦略目標	1 会員の拡大				
取組項目	④ 積極的な周知・広報活動の実施				
取組内容	シルバー人材センターの活動等を広く市民に周知するため、龍ヶ崎市の理解と協力を得て、市広報紙を通じた事業紹介記事を定期的に掲載するとともに、市内のイベントにおけるPR活動やコミュニティセンター等公共施設へのリーフレット設置を実施します。				
年次プラン	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	実施				
達成目標	-----				

### 1 令和8年度を取組内容と達成目標

達成目標	ホームページの積極的な活用、会報誌及び市民向け「シルバーだより」の発行、市広報紙「りゅうほー」への掲載、商工会主催イベントへの参加等を通して新規入会者（会員）を獲得する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) ホームページの活用 当センターの目的や理念、事業内容を掲載するとともに、会報及び会員活動状況等を定期的に更新し、周知する。</p> <p>(2) 会報及び市民向け「シルバーだより」の発行 年2回発行している「会報りゅう〜」が、会員にとって一番身近なセンター事業の取組状況を把握する情報手段であるため、会員が主体となって継続して発行する。さらに、市民向け「シルバーだより」の発行も継続して行う。</p> <p>(3) 普及啓発促進月間 10月がシルバー人材センターの普及啓発強化月間となっているため、大型SCや各種イベント会場でPR活動を行い、事業活動等の周知を図る。 商工会主催のいがっぺ市に参加しPRを行う。</p> <p>(4) 市広報紙「りゅうほー」等を活用した周知活動 市民への情報伝達手段として活用されている「りゅうほー」へのセンター事業紹介や会員募集等記事を掲載することで就業機会や会員の確保につなげる。</p>

### 2 令和8年度を取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

戦略目標		2 就業機会の確保				
取組項目		① 積極的な就業機会の確保				
取組内容		会員のニーズに対応できる就業開拓に取り組み、高齢会員の就業先の確保や未就業会員も含めた就業相談を随時行います。また、地域で事業活動を行う商工業者の集まりである商工会や地域企業等に対し、積極的にPRを行い事業の拡大を図ります。さらに、スマホ等を活用したWeb受注システムの導入について検討します。				
年次プラン		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
		実施				
達成目標		-----				

### 1 令和8年度を取組内容と達成目標

達成目標	事業所等への訪問や商工会へのPR、市との協議を重ね公共事業の受注・就業を拡大する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 企業等の訪問 大型SC、中小企業、個人商店への訪問をし、新規就業先の獲得に努める。 商工会と連携して事業所へのPR活動や各種イベントに参加し新規受注の獲得に努める。</p> <p>(2) 公共団体からの受注拡大 龍ヶ崎市シルバー人材センター協議会を年4回開催し、公共事業の受注拡大について協議を進める。役員等による市長、議長、県議会議員への支援要請活動を拡充し実施する。</p> <p>(3) 介護予防・日常生活支援総合事業 市地域包括支援センターと連携を図り、介護予防・日常生活支援総合事業を引き続き実施し、この事業に従事できる人材の育成に努め、女性会員の就業拡大を目指す。</p> <p>(4) 産前産後家事等支援事業 利用者からの依頼に即時対応できるよう体制を整え、積極的な受注拡大を目指す。</p> <p>(5) スマホ等を活用したWeb受注システムの導入について Web受注システムの導入について可否を決定のうえ、導入にあたってはシステム開発会社との協議を進める。</p>

### 2 令和8年度を取組状況

実施工程進捗状況		取組状況と事業推進上の課題		
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

戦 略 目 標	2 就業機会の確保				
取組項目	② 労働者派遣事業の拡大				
取組内容	公共事業の受注拡大を図るため、受注体制の強化を図り、新たな受注への働きかけを行います。特に、派遣事業の拡大について、龍ヶ崎市からの新たな受注に向けての取組みも強化します。				
年次プラン	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	実施				
達成目標	-----				

1 令和8年度の取組内容と達成目標

達成目標	公共機関及び企業に対し要望活動を行い派遣事業への理解を求める。
目標達成に向けた取組内容など	(1) 労働者派遣事業の拡大 公共事業の受注拡大のため、役員等による市への要望活動を実施する。 シルバー人材センター協議会において、新規受注の掘り起こしについて協議する。 民間企業に対しては、企業訪問等を通じて新規受注を目指す。

2 令和8年度の取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順 調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具 体 の 活 動 実 績 及 び 成 果				
目標到達度		到達度	%	

<b>戦略目標</b>	<b>2 就業機会の確保</b>				
<b>取組項目</b>	<b>③ 独自事業の推進</b>				
<b>取組内容</b>	会員のニーズを踏まえ、創意工夫による企画、地域特性を活かした独自事業の創出を検討します。				
<b>年次プラン</b>	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	実施				
<b>達成目標</b>	-----				

1 令和8年度を取組内容と達成目標

達成目標	独自事業化した手芸サークル「レインボー」のさらなる発展を目標に継続して活動を支援する。
目標達成に向けた取組内容など	(1) 独自事業のイベント出店についての支援 商工会等が主催するイベントへ出店する際には、手芸作品の運搬等を職員が支援する。

2 令和8年度を取組状況

<b>実施工程進捗状況</b>	<b>取組状況と事業推進上の課題</b>			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
<b>目標到達度</b>		<b>到達度</b>	<b>%</b>	

<b>戦略目標</b>	<b>3 安全・適正就業の徹底</b>				
<b>取組項目</b>	<b>① ワークシェアリング等による就業機会の均等化</b>				
<b>取組内容</b>	関係法令及び「適正就業ガイドライン」に基づき請負・委任、派遣業務を適切に契約し遂行するとともにワークシェアリングを通して、継続的な就業についても、規程に基づいた運用を着実に進めます。併せて、今後施行されるいわゆるフリーランス法に対応する包括的な契約について、適切に取り組みます。				
<b>年次プラン</b>	令和6年度 実施	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
<b>達成目標</b>	-----				

### 1 令和8年度の実施内容と達成目標

達成目標	公平な就業機会の確保と未就業会員・新会員への仕事の提供を推進する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) ワークシェアリングの実施 公平な就業機会の確保に向けて年2回のワークシェアリングを実施し、未就業会員や新会員への仕事の提供をするとともに、就業意思の確認や就業率の向上に取り組む。ワークシェア参加率平均80%を目標とし、参加率向上のための取り組みを検討する。</p> <p>(2) 公平な就業機会の確保 「継続就業に関する基準」を適正に運用し、会員の公平な就業機会の確保に努める。 新規入会者に対して、入会時面談を実施することで、会員の希望を把握し、早期就業につなげる。</p>

### 2 令和8年度の実施状況

<b>実施工程進捗状況</b>	<b>取組状況と事業推進上の課題</b>			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
<b>目標到達度</b>		<b>到達度</b>	<b>%</b>	

戦略目標	3 安全就業・適正就業の徹底				
取組項目	② 安全教育・指導、研修会、講習会の強化				
取組内容	就業における事故・怪我の防止のための研修会や安全講習会を開催し、安全意識の啓発を図ります。また、会員の健康管理のため、熱中症対策やインフルエンザなどの流行病への注意喚起を行い、事故防止に努めます。				
年次プラン	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	実施				
達成目標	-----				

### 1 令和8年度の実施内容と達成目標

達成目標	安全等講習会では、安全就業に対する意識の高揚を図り、技能講習会では、即応できる体制づくりに努める。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 各種研修会への参加 安全適正就業等に関する知識向上を図るため、茨城県シルバー人材センター連合会が主催する各種研修会等に積極的に参加する。</p> <p>(2) 技能講習会の開催 後継者育成が課題となるため、剪定・草刈・障子襖の技能講習会を定期的を開催するとともに、必要に応じて外部講師を招いての技能講習会も開催する。また、就業意欲がある新会員は随時就業現場に赴き、技能講習を受け早期就業を目指す。</p> <p>(3) 安全・安心等講習会の開催 就業中の事故・怪我防止のため技能講習会を開催し、併せて安全に対する講習も行い、安全就業に対する意識の高揚を図る。また、救命救急講習会（AED講習）を開催し、就業先や地域、家庭での万が一に備えた知識の向上を目指す。</p>

### 2 令和8年度の実施状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

戦略目標	3 安全就業・適正就業の徹底				
取組項目	③ 各種規定等に基づく安全就業に対する取組みの強化				
取組内容	毎月15日の「安全の日」の更なる周知に努め、平成26年度に策定した「安全就業基準」に基づく安全パトロールを実施し、安全就業・事故防止に努めます。				
年次プラン	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	実施				
達成目標	-----				

1 令和8年度を取組内容と達成目標

達成目標	「安全は全てに優先する」を会員の共通認識として掲げ、安全・適正就業を徹底する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 安全就業の推進 会員の共通認識として「安全はすべてに優先する」を掲げ、毎月15日を「安全の日」と定め、会員への周知徹底を図る。 草刈り中の事故を撲滅するため、草刈り研修会を開催する。</p> <p>(2) 安全就業基準の周知徹底 会員への安全就業基準の周知を行い、安全対策の徹底を図るとともに、発注者（市民等）への周知・徹底を図り理解を得る。</p> <p>(3) 安全パトロールによる指導・点検強化 安全基準に基づき、安全対策委員が定期的に就業現場の巡回パトロールを実施し、安全点検を行い検証する。</p> <p>(4) 適正就業の推進 公益社団法人として、より高いコンプライアンスが求められることから、適正就業に積極的に取り組み、月10日程度、週20時間への対応を強化する。</p>

2 令和8年度を取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

戦略目標	4 組織体制と財政基盤の強化				
取組項目	① 組織運営体制の強化				
取組内容	フリーランス法対応のための包括的契約方式への適切な事務執行のため、必要となる事前見積や電子的契約に適切に対応できる体制の整備を図ります。 また、急激な社会の変化に対応できるよう会議の開催回数を増加するなど意思決定機関である理事会の運営強化を図ります。				
年次プラン	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	実施				
達成目標	-----				

### 1 令和8年度を取組内容と達成目標

達成目標	拡大する業務への対応、多様化する業務処理を担う職員体制を強化し、事務局組織の安定化を図る。
目標達成に向けた取組内容など	(1) 事務局体制の強化 法律や制度改正、契約方法の変更に伴う事務処理の多様化及び事務量の増加に対応するため、適材かつ適切な人員配置を行い、事務局組織の安定化を図る。

### 2 令和8年度を取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

戦略目標	4 組織体制と財政基盤の強化				
取組項目	② 会員活動の拠点づくり				
取組内容	令和7年度以降予定されている事務所の移転について、事務スペースや作業場の確保等執務環境の向上と新たな活動拠点の確保も含め協議を行います。 会員や市民が誰でも気軽に立ち寄り交流できる、地域コミュニティの場も含めた「集いの場」の開設を検討します。				
年次プラン	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	検討				
達成目標	-----				

### 1 令和8年度を取組内容と達成目標

達成目標	施設の管理ルールを再協議し、共用スペースにおける他の利用団体との円滑な共同利用を推進する。
目標達成に向けた取組内容など	(1) 会員活動場所の確保 サークルごとの施設利用日を適切に管理し、他団体の利用状況を踏まえた円滑な会場提供を行う。

### 2 令和8年度を取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

戦略目標	4 組織体制と財政基盤の強化				
取組項目	③ 財政基盤の強化				
取組内容	<p>健全な財政運営を図るため、茨城県シルバー人材センター連合会や全国シルバー人材センター事業協会の施策に積極的に参画するとともに、あらゆる機会を通し国からの交付金拡大に努めます。</p> <p>また、市からの補助金は、事業の拡大と円滑な運営、国からの交付金拡大に繋がるため、市への要請活動等を強化して財源確保に努めます。</p>				
年次プラン	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	実施				
達成目標	-----				

### 1 令和8年度を取組内容と達成目標

達成目標	安定した交付金・補助金を確保するため、要望活動を実施する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) 財政基盤の確立</p> <p>公益法人としてコンプライアンス（法令順守）を常に意識し、経費削減等による効率的な財政運営に努める。</p> <p>法人運営における国の交付金や市の補助金は重要な財源であるため、全国シルバー人材センター事業協会や茨城県シルバー人材センター連合会の施策に積極的に参画するなど、あらゆる機会を通し国からの交付金拡大に努めるとともに、市と更なる連携を図り、高齢化対策等への貢献度をより高めることにより、安定した補助金の確保に努める。</p>

### 2 令和8年度を取組状況

実施工程進捗状況	取組状況と事業推進上の課題			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
具体の活動実績及び成果				
目標到達度		到達度	%	

<b>戦略目標</b>	<b>4 組織体制と財政基盤の強化</b>				
<b>取組項目</b>	<b>④ デジタル化の推進</b>				
<b>取組内容</b>	デジタル社会の到来を念頭に、デジタル関連の就業機会の確保に加えて、スマートフォンを活用した業務連携や Web 入会システムの導入等デジタル技術を活用した業務の効率化及びフリーランス法への対応のための基盤整備として、体制の整備と会員のデジタルリテラシーの向上に取り組みます。				
<b>年次プラン</b>	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
	実施				
<b>達成目標</b>	-----				

### 1 令和8年度を取組内容と達成目標

達成目標	スマートフォン等の電子機器の操作方法に対する、会員の苦手意識を解消する。
目標達成に向けた取組内容など	<p>(1) スマホ講習会の開催 スマートフォンの操作に慣れていない会員を対象にスマホ講習会を開催するほか、会員からの相談を随時受け付ける。</p> <p>(2) 会員クラウドシステムの導入の徹底 会員が来所した際や入会時の個別面談の際にスマートフォンを所持している会員に対して、システムの導入を促す。(目標導入率 50%)</p>

### 2 令和8年度を取組状況

<b>実施工程進捗状況</b>	<b>取組状況と事業推進上の課題</b>			
<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 見直しが必要				
<b>具体の活動実績及び成果</b>				
<b>目標到達度</b>		<b>到達度</b>	<b>%</b>	